

5力年推進計画2021～2025 2024年度 年度検証報告書

2025年8月

四国旅客鉄道株式会社

本報告書について

- 2020年3月、国土交通省は、ＪＲ四国に対して、経営改善に向けた取り組みを着実に進めるよう行政指導文書を発出し、その中で、地域の関係者と一体となって、利用促進やコスト削減等の取組を行うとともに、持続可能な鉄道網の確立に向け、徹底的な検討を行うため、**5年間（2021～2025年度）の事業計画を策定**することが示されました。
- ＪＲ四国と地域の関係者は一体となって、この事業計画（推進計画）に基づき、**利便性向上や利用促進などに取り組み**とともに、四国の活力の維持・向上を支える持続可能な鉄道網の確立に向け、**2次交通も含めたあるべき交通体系について、徹底的な検討を行います。**
- 四国においては、「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱ」での議論や同懇談会「中間整理」に基づく県別（地域別）会議等、地域の関係者と一体となった利便性向上・利用促進策等の取組や持続可能な鉄道網の確立に向けた、あるべき交通体系の検討等が既に進められていることから、**県別（地域別）会議での検討や取組と連携し**、「5力年推進計画2021～2025」（以下、「5力年推進計画」）の検証等を進めます。
- 2024年度の取組状況・検証について、本報告書に取りまとめました。

【5力年推進計画の基本的方針】

- ◆対象線区
ＪＲ四国管内全線区
- ◆取組内容等
 - ・ 4県別に各種施策を取りまとめ
 - ・ 「利便性向上」「利用促進」「その他」の3項目に分類
- ◆設定する指標
 - ・ 基本指標「平均通過人員」※最終年度（2025年度）に計画開始前の2019年度と同水準を目指す
 - ・ 関連指標「列車キロ平均輸送人員」（列車運行本数に左右されない1列車あたりの利用人数）
- ◆進め方
 - ・ ＪＲ四国と地域の関係者が一体となって取組を推進
 - ・ 取組結果を毎年度検証
 - ・ 最終年度（2025年度）には総括的な検証
 - ・ 検証結果を踏まえた事業の抜本的な改善方策に関する検討

【県別（地域別）の検討組織】

- ・ 徳島県生活交通協議会ワーキング部会
- ・ 香川県鉄道ネットワークあり方懇談会
- ・ 愛媛県鉄道ネットワークあり方検討会
- ・ 高知県鉄道ネットワークあり方懇談会

<策定の経緯>

- ・2020年3月、国土交通省は、ＪＲ四国に対して、経営改善に向けた取り組みを着実に進めるよう行政指導文書を発出し、その中で、地域の関係者と一体となって、利用促進やコスト削減等の取組を行うとともに、持続可能な鉄道網の確立に向け、徹底的な検討を行うため、5年間（2021～2025年度）の事業計画を策定することが示された。

<策定の目的>

- ・ＪＲ四国と地域の関係者は一体となって、この事業計画（推進計画）に基づき、利便性向上や利用促進などに取り組むとともに、四国の活力の維持・向上を支える持続可能な鉄道網の確立に向け、2次交通も含めたあるべき交通体系について、徹底的な検討を行う。
- ・ＪＲ四国は、地域の関係者とともに、推進計画に基づく取組結果を毎年度検証し、推進計画の最終年度（2025年度）には総括的な検証も行う。その際、利用者数等の目標に対する達成度合い等を踏まえ、事業の抜本的な改善方策についても検討を行う。

○ 推進計画の基本的な方針

四国においては、「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱ」での議論や同懇談会「中間整理」に基づく県別（地域別）会議等、地域の関係者と一体となった利便性向上・利用促進策等の取組や持続可能な鉄道網の確立に向けた、あるべき交通体系の検討等が既に進められていることから、県別（地域別）会議での検討や取組と連携し、5カ年推進計画の策定及び検証等を行う。

◆対象線区

ＪＲ四国管内全線区

◆取組内容等

- ・4 県別に各種施策を取りまとめ
- ・「利便性向上」「利用促進」「その他」の3 項目に分類

◆設定する指標

- ・基本指標「平均通過人員」
最終年度（2025年度）、計画開始前の2019年度と同水準を目指す。
- ・関連指標「列車キロ平均輸送人員」
列車運行本数に左右されない1 列車あたりの利用人数。

◆進め方

- ・ＪＲ四国と地域の関係者が一体となって取組を推進。
- ・取組結果を毎年度検証。
- ・最終年度（2025年度）には、総括的な検証。
- ・検証結果を踏まえた、事業の抜本的な改善方策に関する検討。

○ 5 年推進計画における具体的取組（骨子）

利便性向上

- | | |
|------------------------------|--|
| ○駅を中心としたまちづくり | |
| ○交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化 | ・運行体系、ダイヤ面での連携
・営業面での連携
・ハード整備
・その他 |
| ○駅や路線の活性化、利用環境の充実 | ・駅環境整備
・車両環境整備 |

利用促進

- | | |
|----------------|--|
| ○観光振興への取り組み | ・観光列車等による観光振興
・イベント開催時の連携
・その他 |
| ○その他利用促進への取り組み | ・利用啓発イベントの開催等
・補助制度の活用
・公共交通の周知
・美化活動 |

その他

- 中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討
- 自治体による計画の策定及び推進
- 安全性向上への協力
- 新型コロナウイルスへの対応

計画の取組状況及び検証について

計画の取組状況及び検証（「基本指標」「関連指標」達成状況）

【計画の取組状況】

2024年度は、「5カ年推進計画」の4年目として、最終年度における総括検証等を見据え、より積極的に利用促進や利便性向上策の取組を進めました。

松山駅高架化、高架下商業エリア「JR松山駅だんだん通り」の同時開業をはじめ、駅を中心としたまちづくりや、チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」のバージョンアップ、8000系特急電車のリニューアル編成増備等に加え、鉄道と他交通モードの連携として香川県東かがわ市におけるモーダルミックス推進事業、予土線宇和島駅～松丸駅間における路線バスとのモーダルミックスの実証実験、特急列車内からのタクシー手配サービス実証実験等、地域等関係者と一体となった利便性向上施策にも取り組みました。

利用促進においては、各観光列車での季節に応じたイベントやツアーの開催、「四国家のお宝」シリーズをはじめとする自治体等と連携した駅起点ツアー商品の造成等、地域の関係者が一体となって様々な取組が実施されたほか、各地において公共交通の利用啓発に向けたイベントの開催などの積極的な取組みも行っていました。

さらに計画の最終年度を見据え、線区ごとの利用実態や潜在ニーズ、さらには主たる利用層の意見等を把握し、各線区に応じたより効果的な利便性向上・利用促進策等を検討することを目的とした調査事業も実施しました。

一方、ご利用者数については、前年度からほぼ横ばいの傾向にありますが、新しい生活様式の定着や人口減少の進展などにより、2019年度水準には至っていません。計画最終年度の2025年度においては、モーダルミックスの更なる展開を見据えた実証事業等、引き続き地域の関係者と一体となって利用促進・利便性向上に取り組むとともに、計画の総括検証および事業の抜本的改善方策の検討を行います。

【基本指標】

○2024年度のJR四国全線の平均通過人員は3,977人/日となり、目標値に対する割合は90.1%となりました。

※2019年度平均通過人員4,416人/日

○前年からはほぼ横ばいで、2019年度水準には至っておらず、目標を下回る結果となりました。

【関連指標】

○2024年度のJR四国全線での列車キロ平均輸送人員は67.6人となり、目標値に対する割合は99.0%となりました。

※2019年度列車キロ平均輸送人員68.3人

○ご利用者数の減少に伴い減便を実施してきたこと等もあり、基本指標と比較すると達成割合はよい結果となっています。

※2019.3ダイヤ改正と2024.3ダイヤ改正の列車キロ比較：▲4,345km/日（※回送列車含む）

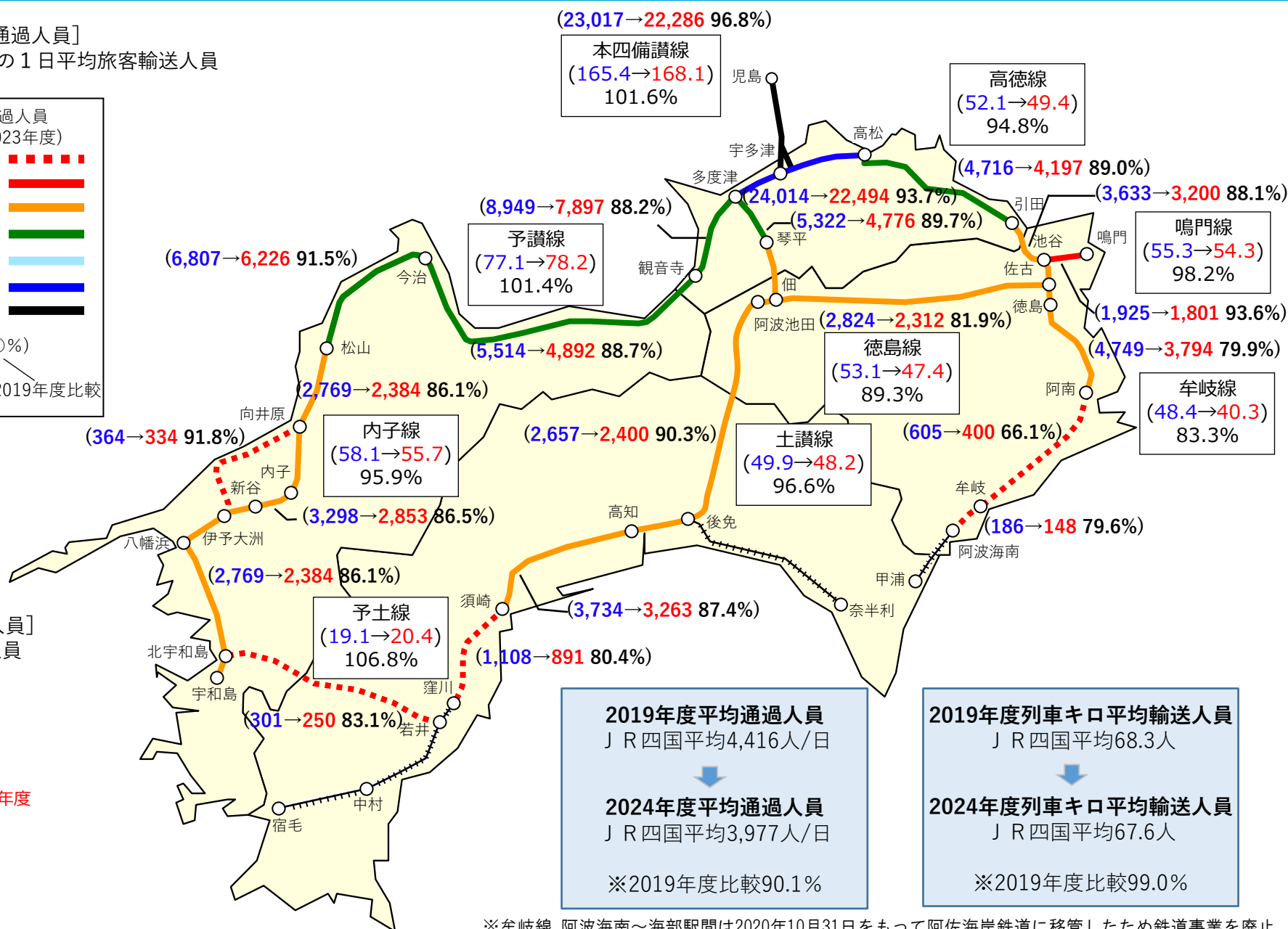
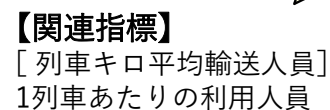
5カ年推進計画 基本指標・関連指標との比較

【2024年度実績（平均通過人員・列車キロ平均輸送人員）】

線名	区間	営業キロ (km)	2024年度 平均通過人員 (人/日)	【基本指標】 2019年度 平均通過人員 (人/日)	【基本指標】 平均通過人員 (2019年度比較) (%)	2024年度 列車キロ平均輸送人員 (1列車あたりの利用人員) (人)	【関連指標】 2019年度列車キロ 平均輸送人員 (1列車あたりの利用人員) (人)	【関連指標】 列車キロ 平均輸送人員 (2019年度比較) (%)
本四備讃線	児島 ～ 宇多津	18.1	22,286	23,017	96.8	168.1	165.4	101.6
予讃線	高松 ～ 宇和島	327.0	5,799	6,395	90.7	78.2	77.1	101.4
	高松 ～ 多度津	32.7	22,494	24,014	93.7			
	多度津 ～ 観音寺	23.8	7,897	8,949	88.2			
	観音寺 ～ 今治	88.4	4,892	5,514	88.7			
	今治 ～ 松山	49.5	6,226	6,807	91.5			
	松山 ～ 内子	91.6	2,384	2,769	86.1			
	新谷 ～ 宇和島							
	向井原 ～ 伊予大洲	41.0	334	364	91.8			
内子線	新谷 ～ 内子	5.3	2,853	3,298	86.5	55.7	58.1	95.9
高德線	高松 ～ 徳島	74.5	3,804	4,289	88.7	49.4	52.1	94.8
	高松 ～ 引田	45.1	4,197	4,716	89.0			
	引田 ～ 徳島	29.4	3,200	3,633	88.1			
土讃線	多度津 ～ 窪川	198.7	2,490	2,803	88.8	48.2	49.9	96.6
	多度津 ～ 琴平	11.3	4,776	5,322	89.7			
	琴平 ～ 高知	115.3	2,400	2,657	90.3			
	高知 ～ 須崎	42.1	3,263	3,734	87.4			
	須崎 ～ 窪川	30.0	891	1,108	80.4			
徳島線	佐古 ～ 佃	67.5	2,312	2,824	81.9	47.4	53.1	89.3
鳴門線	池谷 ～ 鳴門	8.5	1,801	1,925	93.6	54.3	55.3	98.2
牟岐線	徳島 ～ 阿波海南	77.8	1,436	1,824	78.7	40.3	48.4	83.3
	徳島 ～ 阿南	24.5	3,794	4,749	79.9			
	阿南 ～ 牟岐	43.2	400	605	66.1			
	牟岐 ～ 阿波海南	10.1	148	186	79.6			
予土線	北宇和島 ～ 若井	76.3	250	301	83.1	20.4	19.1	106.8
JR四国全線		853.7	3,977	4,416	90.1	67.6	68.3	99.0

※ 上表の数値は、5カ年推進計画の基本指標の達成状況を確認するため、JR四国HPに掲載している「2024年度区間別平均通過人員等」の数値とは一部異なります。

【基本指標】 [平均通過人員]



※牟岐線 阿波海南～海部駅間は2020年10月31日をもって阿佐海岸鉄道に移管したため鉄道事業を廃止。

※ 記載の数値は、5カ年推定計画の基本指標の達成状況を確認するため、JR四国HPに掲載している「2024年度区間別平均通過人員等」の数値とは一部異なります。

1. 徳島県内の取組み

～徳島県生活交通協議会ワーキング部会～

主な取組事例（徳島県内）

交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

◆運行体系、ダイヤ面での連携

(1) 駅の路線バス等の乗り入れ

- AIデマンドバス「のーと徳島市」の実証運行
 - ・徳島駅や阿波富田駅が乗降場所に指定
- 東みよし町で乗合タクシー実証運行
 - ・江口、三加茂、阿波加茂駅が乗降場所に指定
- 阿南市新野地区で予約型乗り合いタクシーの実証運行
 - ・新野駅や徳島バス橘営業所が乗降場所に指定



(2) 鉄道と高速バスの連携

- 徳島県南部における鉄道とバスによる共同経営（並行モード連携モデル）

徳島バス「室戸・生見・阿南大阪線」の一般道区間の一部において、

- ① J R乗車券類での乗車も可能とする
 - ② 鉄道とバスを乗り継いだ際、通し運賃を適用
- ⇒高速バスご利用者数（2024年度）：4.8人/日
（対前年比：68%）



(3) 鉄道と路線バスによる代替輸送の実施

- 2024.4～四国交通山城線が三好市に移管されたことに伴い、土讃線阿波池田駅～阿波川口駅間で相互の代替輸送契約を締結

◆営業面での連携

異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入

- 「徳島・室戸・高知55フリーきっぷ」
- ・発売実績 1,348枚（2024年度）



◆その他

利便性向上商品の開発

- チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入
 - ・デジタル障害者手帳「ミライロID」との連携開始
 - 事前に「ミライロID」とアプリ連携を設定することで、障害者割引を適用したきっぷの購入が可能
 - ・土佐くろしお鉄道線内で完結する乗車券類の取扱い開始



駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備

(1) 駅舎の公的整備や活用

- 阿波加茂駅待合施設（東みよし町）2025.3供用開始



(2) トイレの整備等

- 三縄駅（三好市）2024.4供用開始
- 阿波川島駅（吉野川市）2024.11供用開始
- 南小松島駅（小松島市）2025.3供用開始
- 阿波加茂駅（東みよし町）2025.3供用開始



観光振興への取組

◆観光列車等による観光振興

(1) 「四国まんなか千年ものがたり」の運行

- ・7/6,7,13,14,15 「四国まんなか千年ものがたり」ひまわり紀行運行、限定のオリジナルカードプレゼントやドリンク・スイーツメニューを提供



- ・7/26 ものがたり列車10周年を記念し、3つのものがたり列車で連携した特別企画を実施

- ・8/10 10万人達成イベント
ご乗車のお客様に10万人記念缶バッジをプレゼント



- ・12/4 「四国まんなか千年ものがたり」を式場にした結婚披露宴を開催し、琴平駅～大歩危駅間で貸切で往復運行
阿波川口駅では、地元住民の会が狸の着ぐるみ姿で新郎新婦を祝福

- ・3/29～31 運行開始8周年イベント
ご乗車のお客様、おもてなしをして下さっている沿線の皆様へ記念缶バッジプレゼント



主な取組事例（徳島県内）

(2)「藍よしのがわトロッコ」の運行

- ・4/19 台湾鐵路が運行する観光列車「藍皮解憂號（ランピジエヨウハオ）」と姉妹列車協定を締結、相互の観光交流の更なる拡大を目指し台湾鐵路「枋寮（ほうりょう）駅」にて締結式典を開催
- ・4/21 姉妹列車締結記念ヘッドマークの取り付けと出発式を実施、ご乗車のお客様とお見送り参加者に缶バッジプレゼント
- ・8/24～9/29 夏季運転期間中にご乗車いただいたお客様全員にオリジナルうちわ配布
- ・9/1 トクトクきっぷ「駅長推薦あじな散歩道（藍よしのがわトロッコかちどきの風と徳島駅バル）」
- ・10/5 「藍よしのがわトロッコ」運転開始4周年徳島駅発車に合わせて、地元高校生による「阿波人形浄瑠璃の演舞」やマスコットキャラクターによるお見送りの実施
- ・11/2 土讃線大步危駅まで乗り入れる募集型企画旅行「藍よしのがわトロッコ×絶景！土讃線秘境トロッコ～令和六年秋の陣～」の実施
- ・トイレ洋式化、無料Wi-Fiサービスの導入によりさらに快適に



(3)ジャルパック・JR 四国による共同特別企画商品の販売

- ・『人気の観光列車に貸切乗車2つのものがたり列車と藍よしのがわトロッコでめぐる四国の旅4日間』を発売（6/4出発、価格¥347,000～）

◆イベント開催時の連携

(1)全国花火師競技大会「第3回にし阿波の花火」に合わせた臨時列車運行

- ・11/9 全国花火師競技大会「第2回にし阿波の花火」に合わせて臨時列車を運行（乗車：894名）

(2)四国酒まつりに合わせた臨時列車運行

- ・2/22 琴平～阿波池田駅間（乗車：180名）、穴吹～阿波池田駅間（乗車：20名）、阿波池田～徳島駅間（乗車：100名）で臨時列車運転

(3)大型クルーズ船寄港時の連携

○大型クルーズ船寄港時の車両増結、駅員配置

- ・8/13「ダイヤモンド・プリンセス」
- ・10/4「ノルウェー・スピリット」



◆その他

(1)インバウンド向け企画商品の造成

- ・訪日外国人向けに高速バスと鉄道で、瀬戸内海エリアを回遊できる企画乗車券「SETOUCHI ROUND PASS」販売
高速バス（阿波エクスプレス大阪号、高松エクスプレス広島号、広島エクスプレス大阪号）
+ 鉄道（特急うずしお）



(2)自治体等と連携した駅起点ツアー商品の造成

○「四国のお宝」シリーズ

- ・【三好市】大地のドラマを知る『三好市』
- ・【阿南市】阿波水軍の根拠地・漁師町椿泊の町並み



その他利用促進への取組

◆利用啓発イベントの開催等

○南小松島駅活性化プロジェクト

- ・小松島高校生と小松島市役所職員が主体となり、南小松島駅前広場にて高校生カフェ、書道パフォーマンス、1日駅長や改札業務の職業体験など各種イベントを開催



◆公共交通の周知

○職場体験学習、駅見学学習

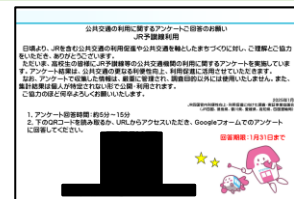
- ・地元小中学生の駅見学や職場体験学習
- ・鉄道施設見学・体験会の開催
徳島県からの委託事業として人材確保を目的とし、県内の中高生が駅改札業務や車内放送、運転シミュレーター等を体験



その他取組

◆調査等の実施

- 沿線住民を対象としたニーズ調査の実施
- 沿線高校生向けニーズ調査の実施
- 連列車全区間乗り込みによる利用実態調査（阿南～阿波海南）



具体的取組

対象線区

土讃線（坪尻～大歩危）、高德線（阿波大宮～徳島）、鳴門線、牟岐線、徳島線

「2024実施状況」の凡例

◎：2024年度のトピック

（2024年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象

○：2024年度に実施（◎以外のもの）

→：継続して実施（予定含む）

⇒：2024年度に検討（未実施）

―：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
1. 駅を中心としたまちづくり								
	①駅高架事業の推進 ・徳島駅付近高架化に向けた検討等 ・県都とくしまのまちづくり構想に関する検討	—	自治体 JR四国	⇒	⇒	○	○	→
	②新駅の設置 ・牟岐線徳島～阿波富田駅間新ホールに隣接する新駅設置検討 新駅詳細設計業務終了	全線区	自治体 JR四国	◎	○	○		
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化								
◆運行体系、ダイヤ面での連携								
	①並行、重複路線の解消 ・鉄道とバスが並行している路線の再編の検討	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	②パターンダイヤの導入 ・徳島線（徳島～穴吹駅間）2021年3月～ 高德線（徳島～板野駅間）鳴門線（池谷～鳴門駅間）2022年3月～ タクトダイヤの導入（徳島駅）2024年3月～ 牟岐線（徳島～阿南駅間）パターン時間帯拡大 2025年3月～	全線区	JR四国 自治体	◎	→	◎	○	→
	③駅への路線バスの乗り入れ ・2023年8月～ 東みよし町乗合タクシー運行（江口、三加茂、阿波加茂） ・2023年10～9/30 阿南市乗合タクシー実証運行（新野） ・2024年1月～3/31 AIデマンドバス「のるーと徳島市」の実証運行（徳島、阿波富田）	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	⇒	○	◎	→
	④鉄道と高速バスの連携 ・2022年4月～ 「徳島県南部における共同経営計画」に基づき、 共同経営を開始 徳島バス「室戸・生見・阿南大阪線」の一般区間の一部において JR乗車券類での乗車を可能とし、鉄道とバスの双方を共通・通し 運賃で利用可能 ・2023年5月～ 区間拡大（海部高校前バス停・阿波海南駅） ・2023年度日本鉄道賞 特別賞受賞 2024年度高速バス途中乗降利用者数：4.8人/日	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	◎	◎	◎	◎	→
	⑤列車ダイヤに合わせたバスダイヤの設定・見直し ・ぐるっと剣山登山バス運行 貞光一宇ルート、池田東祖谷ルート	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	○	→	→	→	→
	⑥拠点駅を中心とした効率的なネットワークの構築 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	⇒	⇒	⇒	→

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆運行体系、ダイヤ面での連携	⑦新たなバス路線の開設等 ・川内松茂線：松茂町地域コミュニティバス、川内循環線（徳島市）に再編 ・二条鴨島線→応神藍住線：「道の駅いたの」を終点 ・神山線：経由の統合 ・佐那河内線、一宮線：役場、病院の移転に伴い、同施設へ乗入れ	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	○	○	→	→	→
	⑧コミュニティバスやタクシーの活用 ・実施に向けた検討	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	⑨福祉バス等の一体的な活用 ・実施に向けた検討	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	⑩時刻案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 JR四国HP内に、並行するバスの時刻表を掲載 駅貼り時刻表へのバス時刻掲載（牟岐線のみ） 阿南駅発車標にバスの発車時刻を表示 ・デジタルサイネージによるバス運行情報等の案内	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	◎	→	→	→
	⑪鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・土讃線阿波池田～大歩危駅間（四国交通と代替輸送契約を締結） ・4月～ 土讃線阿波池田～阿波川口駅間 （三好市と代替輸送契約を締結）	全線区	JR四国 交通事業者	◎	→	→	○	→
	⑫JRダイヤ改正情報提供 ・JRダイヤ改正時における関係者への事前周知 （徳島県、県内沿線市町等）	全線区	JR四国 自治体 交通事業者	○	○	○	○	→
	⑬DMVダイヤ改正 ・2023年3月～ 阿波海南駅での牟岐線との待ち時間を短縮 ・3/15 JRのダイヤ改正に合わせて修正	牟岐線	阿佐海岸鉄道		○	○	○	→
	★バス路線の再編等 ・2024年10月～ 「次世代地域公共交通ビジョン」に基づく路線再編及びダイヤ改正 ・石井上板線等の県東部路線や井内線等の県西部路線、小松島市協定路線の再編	—	交通事業者 自治体			○	→	→
◆営業面での連携	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「徳島・室戸・高知55フリーきっぷ」販売 3/30 名称変更（旧）四国みぎした55フリーきっぷ	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	→	◎	◎	→

2 具体的取組【徳島県内での取組】

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆営業面での連携	★スマホタッチ支払いの実証実験 地域公共交通の利便性向上と利用促進を目的に、駅やバス車内に設置したNFCタグにスマートフォンをタッチし決済処理を実施 ※共同経営区間料金対応 ・実証実験期間：2022年度（11/16～2/15） ・対象交通機関 【徳島バス】室戸、生見、阿南大阪線：阿南駅～甲浦 丹生谷線：阿南医療センター～川口営業所 【JR四国】牟岐線：徳島駅～阿波海南駅	牟岐線	J R 四国 交通事業者 自治体		◎			
	★M a a Sの実現 ・JAL MaaSと「JAL麗らか四国キャンペーン2023」のデジタルクーポンとの連携 ・「誘遊四国ANAで行く四国の旅」との連携	全線区	J R 四国 交通事業者			○	⇒	→
◆ハード整備	①新たな交通モードの導入 ・阿佐東線へのDMVの導入 2021年12月 営業運転開始 運行開始記念式典：約250名参加、発進式：約800名参加 ・2024年度 25,511名乗車	全線区	自治体 交通事業者 J R 四国	◎	→	→	→	→
	②駅前広場整備 ・徳島線鴨島駅周辺整備（吉野川市） 2022年3月 広場供用開始 継続して実施に向けた検討	全線区	自治体 J R 四国	◎	→	→	→	→
	③駅への駐車場・駐輪場整備 ・2021年3月～ サイクルピット整備 自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備 ・2022年2月～ 徳島線府中駅駐輪場整備 ・2024年3月～ 羽ノ浦駅に駐車場シェアリングサービス「akippa」を導入	全線区	自治体 J R 四国	○	→	◎	→	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・駅周辺でのレンタサイクルの実施と継続 ・シェアサイクル実施と継続	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・各路線バス、コミュニティバスもGTFSデータを順次公開	全線区	交通事業者 自治体	◎	→	→	→	→
	★利便性向上商品の開発 ・チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入 ・2022年11月～ 「いつでも」「どこでも」「キャッシュレス」できっぷを購入し、きっぷ画面提示で列車に乗り乗可能な新チケットシステムを導入 ・2023年4月～ 片道普通乗車券、自由席特急券、定期券の取扱開始 ・2024年3月～ 決済手段にPayPayを追加 ・11/18～ デジタル障害者手帳「ミライロID」との連携開始 ・3/15～ 土佐くろしお鉄道線内で完結する乗車券類の取扱い開始	全線区	JR四国		◎	◎	◎	→

2 具体的取組【徳島県内での取組】

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
3. 駅や路線の活性化、利の充実用環境								
◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・実施に向けた検討 ・阿波加茂駅（東みよし町） 自治体による駅待合施設の整備（2025年3月～供用開始）	全線区	自治体 J R 四国	⇒	⇒	⇒	◎	→
	②トイレの整備等 ・公衆トイレの整備 2022年2月～ 供用開始 真光駅・阿波半田駅（つるぎ町）、穴吹駅（美馬市） 2022年4月～ 供用開始 阿波山川駅（吉野川市） 2024年4月～ 供用開始 三縄駅（三好市） 2024年11月～ 供用開始 阿波川島駅（吉野川市） 2025年3月～ 供用開始 南小松島駅（小松島市）、阿波加茂駅（東みよし町）	全線区	自治体 J R 四国	◎	◎	○	◎	→
	③多言語案内の整備 ・駅へのデジタルサイネージの整備（列車運行情報等の案内） 2021年3月～ 高德線、鳴門線、牟岐線 2022年3月～ 徳島線（蔵本～川田） 2024年3月～ 徳島線（穴吹～辻）、土讃線（坪尻～大歩危）	全線区	J R 四国 自治体	◎	→	◎	→	→
	④Wi-Fi環境の整備 ・徳島駅、鴨島駅、阿南駅、阿波池田駅、大歩危駅で整備済み ・徳島駅に、個室型ワークブースを設置 電源、Wi-Fi、空調、LEDリングライト完備	全線区	J R 四国 自治体	○	◎	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅では、公共交通移動等円滑化基準に適合した設備を整備	全線区	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備（2700系新型特急車両の導入） ・新型特急車両2700系を2020年度までに導入	全線区	J R 四国	○				

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
1. 観光振興への取組								
◆観光列車等による観光振興	①「四国まんなか千年ものがたり」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取組 7/6, 7, 13, 14, 15 ひまわり紀行運行 オリジナルカードのプレゼント等 7/26 ものがたり列車10周年を記念し、3つのものがたり列車で連携した特別企画を実施（共通ロゴ及びヘッドマークの掲出、記念グッズの販売等） 8/10 10万人達成イベント 12/4 「四国まんなか千年ものがたり」を式場にした結婚披露宴を開催し、琴平駅～大歩危駅間を貸切で往復運行 3/28～4/6 さくら紀行運行 3/29～31 運行開始8周年記念イベント	土讃線	J R 四国 自治体	◎	○	◎	◎	→
	②「藍よしのがわトロッコ」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取組 4/19 台湾鐵路が運行する観光列車「藍皮解憂號（ランピジエヨウハオ）」と姉妹列車協定を締結 4/21 姉妹列車締結記念ヘッドマークの取り付けと出発式を実施 8/24～9/29 夏季運転期間中にご乗車いただいたお客様全員にオリジナルうちわ配布 10/5 「藍よしのがわトロッコ」運転開始4周年 徳島駅発車に合わせて、地元高校生による「阿波人形浄瑠璃の演舞」やマスコットキャラクターによるお見送りの実施 3/22 春季・夏季運転開始に合わせて徳島駅にて出発記念イベント トイレ洋式化、無料Wi-Fiサービスの導入によりさらに快適に	徳島線	J R 四国 自治体	○	○	◎	◎	→
	③「ゆうゆうアンパンマンカー」の運行 アンパンマン列車スタンプラリー	高德線 徳島線	J R 四国	○	→	→	→	→
	④臨時列車・企画列車の運行等 ・「徳島ヴォルティス」ホームゲーム観戦に合わせた臨時列車運行 ・12/21 高德線アンパンマントロッコクリスマスツアー	全線区	J R 四国 自治体	○	○	○	○	→
	★「サイクルトレイン」の運行 ・2024年2月 牟岐線阿南～阿波海南間において普通列車の車内に自転車をもそのまま持ち込めるサイクルトレイン混乗実証試験を実施（3日間）	牟岐線	J R 四国 自治体			◎		→
◆イベント開催時の連携	①アニメイベント「マチ★アソビ」との連携	全線区	J R 四国 自治体	—	—	—		
	②四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・2022年度 四国アフターDC（4/1～6/30）	全線区	J R 四国 自治体	○	○			

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆イベント開催時の連携	③その他取組 ・阿波池田駅の列車接近メロディを池田高校校歌に変更 ・阿波おどり、夏まつり、花火大会に合わせた臨時列車運転 ・「にし阿波の花火」に合わせた臨時列車運転 ・薬王寺への初詣列車運転や「酒まつり」に合わせた臨時列車運転 ・大型クルーズ船寄港時の連携 8/13 「ダイヤモンド・プリンセス」 10/4 「ノルウェー جان・スピリット」	全線区	自治体 ＪＲ四国	○	○	◎	◎	➡
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ALL SHIKOKU Rail Passの販売 ・2/1～ SETOUCHI ROUND PASSの販売	全線区	ＪＲ四国 交通事業者	○	○	➡	◎	➡
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・「四国家のお宝」シリーズの展開 ・「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4国立大学の学生の考案	全線区	ＪＲ四国 自治体	○	○	◎	◎	➡
	③阿佐東線DMV導入による観光振興 ・DMV導入に伴うプロモーション 記念入場券、DMVグッズの販売、DMVのうた、ダンス、絵本の作成、 沿線ガイドブックの作成 ・8/24 ファミリー向けバックヤードツアー開催 ・11/1～1/31 運行開始3周年を記念したスタンプラリー開催 ・「プロンプトンポタリング」サイクリングモデルコース造成	牟岐線	自治体 交通事業者 ＪＲ四国	○	◎	○	○	➡
	★その他 ・デジタル駅スタンプアプリ「エキタグ」 駅などに設置されたNFCタグにスマートフォンをかざすことでデジ タルスタンプを収集できるアプリサービス 11/15 土讃線に導入 3/20 高德線、鳴門線、徳島線に導入	土讃線 高德線 鳴門線 徳島線	JR四国				○	➡

2. その他利用促進への取組

◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・4/13、14 はな・はる・フェスタ2024ブース出展 ・10/12 鉄道の日イベント「徳島鉄道まつり」 ・1/12、19 わくわく「てつどうおもちゃひろば」イベント参加 ・3/1～16 「徳島トレインランド」イベント開催 ・3/15 南小松島駅活性化プロジェクト 小松島高校生等が主体となり、南小松島駅前広場にイベント開催	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	○	○	○	◎	→
	②ノーカーデーの実施	全線区	自治体	○	→	→	→	→
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・自治体による通学定期への運賃補助 (神山町、美波町、海陽町)	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・路線バス、コミュニティバス、デマンド交通利用時の運賃減免等	全線区	自治体	○	→	→	→	→

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆補助制度の活用	③マイレール意識の醸成 ・県による市町村の鉄道利用促進・利用環境改善に向けた取組への支援	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	★その他 ・小学生公共交通体験乗車事業活動費補助（阿南市）	牟岐線	J R 四国 自治体			○	→	→
★割引施策の導入	★通学定期所持者向け特急利用通学割引 ・「定期券de特急『剣山』回数券」販売 2021/4/23～2022/3/31 徳島線穴吹～阿波池田駅間で発売	徳島線	J R 四国 自治体	◎				
◆公共交通の周知	①県民への周知 ・川の時刻表の作成 吉野川水系の河川と鉄道の交差箇所の列車通過時刻をまとめた時刻表を作成 ・公共交通の利用促進に向けたチラシ・動画による啓発活動	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	○	→
	②出張時等における公共交通利用促進 ・公共交通の利用促進に向けたチラシ・動画による啓発活動	全線区	自治体	⇒	⇒	→	○	→
	③企業内における公共交通利用促進の周知 ・公共交通の利用促進に向けたチラシ・動画による啓発活動	全線区	自治体	⇒	⇒	→	○	→
	④教育機関と連携した公共交通利用促進 ・J R 四国と高校の連絡体制の確立 ・バス乗車教室 ・3/8 鉄道施設見学・体験会の開催	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	◎	→
◆貨客混載の取組	①列車を活用した貨客混載 ・2021年11月 大歩危、にし阿波の名産品を大歩危駅～高松駅の営業列車で運搬し、高松駅で販売（2日間）	全線区	J R 四国 自治体	◎				
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・各駅構内での清掃・枝木剪定 地元団体や地元高校生などと合同で実施 ・南小松島駅前マナーアップキャンペーン	全線区	自治体 J R 四国	○	○	○	○	→
	②その他活動 ・季節に合わせた飾りつけ、展示等 （ハロウィン、クリスマスツリー、門松、干支引継ぎ式、イルミネーション等）	全線区	自治体 J R 四国	○	○	○	○	→

2 具体的取組【徳島県内での取組】

【その他】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・徳島県生活交通協議会ワーキング部会（県別会議）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	○	○	○	→
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・提言活動 ・四国新幹線整備促進期成会による要望活動等 6/4 四国知事会議を開催し、提言をとりまとめ 6/4～ 「四国の新幹線早期実現に向けた署名活動」の実施 8/21 「四国新幹線整備促進期成会 第6回東京大会」および「四国への新幹線導入に向けた要望活動」を実施 1/22 四国の新幹線の早期実現を求める要望書を国土交通省と内閣府に提出	－	自治体 期成会	○	○	○	○	→
	★路線のあり方に関する意見交換 ・2023年8月 JR牟岐線を考える首長トップセミナー	牟岐線	自治体 JR四国		○	○	⇒	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①次世代地域公共交通ビジョンの推進 ・徳島県生活交通協議会作業部会エリア別ワーキング部会 ・次世代地域公共交通ビジョン推進委員会	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	◎	○	○	→
	②地域公共交通計画等の策定及び推進 ・推進の動き（徳島県、徳島市、小松島市、つるぎ町、阿南市、東みよし町、鳴門市、三好市、美馬市、阿波市、海陽町）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③立地適正化計画等の策定及び推進 ・推進の動き（徳島市、鳴門市）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	★その他計画や会議 ・阿南駅周辺まちづくり基本計画 ・四国南東部広域観光連携協議会	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者		○	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・2021年9月 徳島県地域公共交通協議会が公共交通利用に関するアンケート調査を実施 ・2022年7月 JR鳴門線、JR牟岐線利用者を対象とした意識調査の実施	全線区	自治体	○	○			
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	J R 四国	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	★5カ年推進計画における調査事業 ・11月～ 調査事業の実施 沿線住民を対象としたニーズ調査、沿線高校生向けニーズ調査、全列車全区間乗り込みによる利用実態調査（牟岐線阿南～阿波海南間）の実施	全線区	徳島県 四国運輸局 JR四国				◎	→

【その他】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 5/31 地震・津波避難誘導訓練（牟岐線牟岐駅構内） 1/29 テロ対応訓練（徳島駅） 2/13 テロ対応訓練（阿南駅）	全線区	自治体 JR四国	○	○	○	○	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力 「春の全国交通安全運動」に伴う踏切安全通行PRの実施 （高德線1箇所、土讃線1箇所、徳島線1箇所） 「秋の全国交通安全運動」に伴う踏切安全通行PRの実施 （高德線1箇所、土讃線1箇所、徳島線1箇所、牟岐線1箇所） 11/7 徳島線西麻植踏切にて踏切事故防止キャンペーンの実施	全線区	自治体 JR四国	○	○	○	○	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 ・2021年5月 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	J R 四国	○	→	→	→	→
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R 四国	○	→			
	②感染防止対策や新サービス実証への支援 ・公共交通利用回復支援事業（2021年度） 支援対象 徳島ヴォルティス戦公共交通利用促進事業 公共交通機関利用促進事業等 ・「みんなで！とくしま応援割・旅行割」事業 県内宿泊、旅行商品費用への助成	全線区	自治体	◎	○			
	★地域のワクチン接種への協力 ・2021年7月～8月 徳島大学の職域接種において、常三島キャンパス ⇨医学部大塚講堂のシャトルバスの運行手配	—	徳島大学 J R 四国	◎				

2. 香川県内の取組み ～香川県鉄道ネットワークあり方懇談会～

主な取組事例（香川県内）

駅を中心としたまちづくり

◆駅周辺整備

(1)県立アリーナ（あなぶきアリーナ香川）の整備

・2/24開館

(2)徳島文理大学香川キャンパスの高松駅前への移転

・3/11 「高松駅前キャンパス」開学式

(3)高松駅北側プロムナード

・9/9 プロムナード化工事開始

2/24 運用開始



駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備

駅舎の公的整備や活用、公衆トイレ整備

○引田駅新駅舎の整備（東かがわ市）

・公衆トイレと待合室の整備に合わせて、
これらを覆う屋根を整備（2025.3供用開始）



◆車両環境整備

特急車両の環境整備（8000系特急車両のリニューアル）

○8000系特急車両を2027年度までに逐次リニューアル工事

・トイレの洋式化
・座席（自由席は窓側のみ）への電源コンセント整備等



交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

◆運行体系、ダイヤ面での連携

東かがわ市モーダルミックス推進事業開始

・高德線三本松～引田間を有効区間とするJR通学定期券を
所持している方が三本松～引田間の大川バス路線バスを
無料で乗車可能

・東かがわ市と大川バス、JR四国がそれぞれ
役割分担し、学生の通学利便性を向上

・2024年度延べ932名の利用



周知チラシ配布（引田駅）



◆その他

(1)利便性向上商品の開発

○チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入

・デジタル障害者手帳「ミライロID」との連携開始

事前に「ミライロID」とアプリ連携を設定することで、
障害者 割引を適用したきっぷの購入が可能

・土佐くろしお鉄道線内で完結する乗車券類の取扱い開始



(2)鉄道とタクシーの乗継連携強化

○特急列車内からタクシー手配サービスの実証実験実施

・予讃線特急停車駅6駅を対象にスマートフォン等で特急列車
内の2次元コードより「タクシー手配フォーム」を読み込み、
必要事項を送信してタクシーを予約手配



観光振興への取組

◆観光列車等による観光振興

(1)「四国まんなか千年ものがたり」の運行

・7/6,7,13,14,15 「四国まんなか千年ものがたり」
ひまわり紀行運行、限定のオリジナルカード
プレゼントやドリンク・スイーツメニューを提供

・7/26 ものがたり列車10周年を記念し、3つのも
のがたり列車で連携した特別企画を実施

・8/10 10万人達成イベント

ご乗車のお客様に10万人記念缶バッジをプレゼント

・12/4 「四国まんなか千年ものがたり」を式場に
した結婚披露宴を開催し、琴平駅～大歩危駅間を
貸切で往復運行

阿波川口駅では、地元住民の会が狸の着ぐるみ姿で
新郎新婦を祝福

・3/29～31 運行開始8周年イベント

ご乗車のお客様、おもてなしをして下さっている
沿線の皆様へ記念缶バッジプレゼント



(2)ジャルパック・JR 四国による共同特別企画商品の販売

・『人気の観光列車に貸切乗車2つのものがたり列車と藍よしのがわ
トロッコでめぐる四国の旅4日間』を発売（6/4出発、価格¥347,000～）

主な取組事例（香川県内）

(3)臨時列車・企画列車の運行等

○「THE ROYAL EXPRESS」の運行

- ・1/31～3/10 東急の豪華観光列車「THE ROYAL EXPRESS」が四国・瀬戸内クルーズトレインとして運行



◆イベント開催時の連携

あなぶきアリーナ香川でのイベント開催に合わせた臨時列車運転

○コンサート等のイベント開催に合わせて臨時列車の運転・車両増結等

- ・3/1,2 サザンオールスターズ
- ・3/8,9 Hello Arena 2025
- ・3/21,22,23 WEST
- ・3/30 RIZIN.50

◆その他

(1)インバウンド向け企画商品の造成

- ・訪日外国人向けに高速バスと鉄道で、瀬戸内海エリアを回遊できる企画乗車券「SETOUCHI ROUND PASS」販売
- 高速バス（阿波エクスプレス大阪号、高松エクスプレス広島号、広島エクスプレス大阪号）
- + 鉄道（特急うずしお）



(2)自治体等と連携した駅起点ツアー商品の造成

○「四国国家のお宝」シリーズ

- ・【丸亀市】丸亀京極文化と中津万象園
- ・【さぬき市】義経が愛した静御前ゆかりの長尾寺
- ・【丸亀市】四国国家のお宝High school丸亀エリア観光ツアー
- ・【観音寺市】ロメインレタスと豊稔池堰堤
- ・【東かがわ市】伝統と進化のまち東かがわ市
- ・【さぬき市】深く知りたい和三盆の世界



○「地域観光チャレンジ」企画商品の造成

- ・【東かがわ市】移住者が集まる里山 五名の魅力

○丸亀にぎわいプロジェクト

- ・【丸亀市】「丸亀の港は、金毘羅さんへの玄関口」ツアー



その他利用促進への取組

◆利用啓発イベントの開催等

公共交通利用促進イベントの開催

○たどつ商工産業フェア

- ・多度津工場による「ミニ列車運転」を実施

○四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン

- ・丸亀町グリーンにて開催



◆美化活動

(1)駅構内・駅周辺の美化活動

- ・地元高校生によるマナーアップの啓発活動実施
- ・地域団体と連携し、駅清掃・花壇の整備を実施

(2)季節に合わせた飾り付け等

- ・母の日、父の日、七夕、イルミネーション、門松

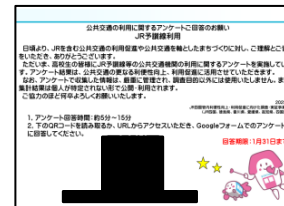


その他取組

◆調査等の実施

○沿線住民を対象としたニーズ調査の実施

○沿線高校生向けニーズ調査の実施



◆安全性向上への協力

(1)異常時訓練への参加協力

- ・2/26 高松駅にて香川県警との合同不審者対応訓練

(2)安全PR活動への参加協力

○全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力

- ・予讃線、土讃線、高徳線の踏切にて啓発活動実施



具体的取組

対象線区

本四備讃線、予讃線（高松～箕浦）、土讃線（多度津～讃岐財田）、高德線（高松～讃岐相生）

「2024実施状況」の凡例

◎：2024年度のトピック

（2024年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象

○：2024年度に実施（◎以外のもの）

→：継続して実施（予定含む）

⇒：2024年度に検討（未実施）

－：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）

3 具体的取組【香川県内での取組】

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
1. 駅を中心としたまちづくり								
	① 駅周辺整備 ・2024年3月 高松駅ビル「TAKAMATSU ORUNE」開業 ・2025年2月 県立アリーナ（あなぶきアリーナ香川）開館 ・2025年2月 サンポート高松地区プロムナード化（高松駅） ・2025年3月 徳島文理大学香川キャンパスの開学（高松駅） ・サンポート高松B2街区の整備（高松駅） ・坂出駅周辺再整備に関する検討 ・善通寺駅周辺地区のまちづくり検討	—	自治体 J R 四国	○	○	◎	◎	→
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化								
◆ 運行体系、ダイヤ面での連携								
	① パターンダイヤの導入 ・高松駅昼間時間帯発車時刻の統一 2020年3月～ ・高德線（高松～引田駅間） 2024年3月～ ・3/15 パターン時間帯を拡大	全線区	J R 四国 自治体	○	→	◎	○	→
	② 鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成【2024年度】 ・三豊市コミュニティバスダイヤ改正 ・チョイソコ善通寺の運行（2024年1月 本格運行開始） ・さぬき市デマンド型乗合タクシー実証運行（2023年12月～2025年3月） ・宇多津町コミュニティバス施行運転 2025年9月まで実証運行を継続 ・4/1 東かがわ市モーダルミックス推進事業の実施 高德線三本松～引田間を有効区間とするJR通学定期券を所持している方が三本松～引田間の大川バス路線バスを無料で乗車可能	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	◎	○	◎	→
	③ 時刻案内での連携（利便性が高く分かりやすい情報の提供） ・2022/3/9 バス案内用デジタルサイネージの整備とバスロケーションシステムと表示を統一（詫間駅） ・2月～ 高松駅にバス案内用デジタルサイネージ設置 ・JR四国HP内に、並行するバスの時刻表を掲載	全線区	J R 四国 交通事業者 自治体	◎	○	→	→	→
	④ 鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・実施に向けた検討	全線区	J R 四国 交通事業者	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	⑤ J R ダイヤ改正情報提供 ・J R ダイヤ改正時における関係者への事前周知（香川県、県内沿線市町等）	全線区	J R 四国 自治体 交通事業者	○	→	○	○	→

3 具体的取組【香川県内での取組】

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆営業面での連携	①鉄道、バスなど公共交通相互の乗り継ぎの円滑化 ・ICカード等を活用した運賃のシームレス化 実施に向けた検討	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	②異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「ことでん・JRくるり～んきっぷ」販売	全線区	JR四国 交通事業者 自治体	○	○	→	→	→
	③MaaSの実現 ・JAL MaaSと「JAL麗らか四国キャンペーン2023」のデジタルクーポンとの連携 ・「誘遊四国ANAで行く四国の旅」との連携	全線区	交通事業者 JR四国	○	⇒	○	⇒	→
	④JRを含めた乗り継ぎのモデルコースの設定 ・2022年度 さぬき市によるコミュニティバスで行く「さぬき旅」(モデルプラン)の作成 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国	⇒	○	→	→	→
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・ことでん伏石駅交通結節点整備 2021年11月 駅前広場グランドオープン 路線バス、高速バス新規乗り入れ ・ことでん新駅(太田～仏生山駅)交通結節点整備 ・引田駅、端岡駅周辺整備に向けた検討	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・サイクルピット整備(2021年3月～) 自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備 ・2024年3月 引田駅に駐車場シェアリングサービス「akippa」導入	全線区	自治体 JR四国	○	→	◎	→	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・高松市レンタサイクル事業でのサイクルポートの設置 アプリによる利用、決済システムへ移行 ・駅周辺でのレンタサイクル運営	全線区	交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	②バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・GTFSDデータの整備及び活用	全線区	交通事業者 自治体	○	○	→	→	→
	★利便性向上商品の開発 ・チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入 ・2022年11月より、「いつでも」「どこでも」「キャッシュレス」で きっぷを購入し、きっぷ画面提示で列車に乗車可能な新チケット システムを導入 ・2023年4月～ 片道普通乗車券、自由席特急券、定期券の取扱開始 ・2024年3月～ 決済手段にPayPayを追加 ・11/18～ デジタル障害者手帳「ミライロID」との連携開始 ・3/15～ 土佐くろしお鉄道線内で完結する乗車券類の取扱い開始	全線区	JR四国		◎	◎	◎	→

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆その他	★鉄道とタクシーの乗継連携強化 ・6/24～11/30 特急列車内からタクシー手配サービス実証実験実施 予讃線特急停車駅6駅を対象にスマートフォン等で特急列車内の 2次元コードより「タクシー手配フォーム」を読み込み、必要事項 を送信してタクシーを予約手配	全線区	電腦交通 タクシー事業者 JR四国				◎	→
3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実								
◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・丸亀駅内郵便局開局 2021年3月 丸亀駅高架下に移転して開局 ・引田駅新駅舎の整備（東かがわ市） 公衆トイレと待合室の整備に合わせて、これらを覆う屋根を整備 （2025.3供用開始） ②トイレの整備等 ・公衆トイレの整備 2021年9月～ 讃岐財田駅（三豊市、既存改築） 2024年1月～ 讃岐財田駅（三豊市、新築） 2025年3月～ 引田駅（東かがわ市） ③多言語案内の整備 ・駅へのデジタルサイネージの整備（列車運行情報等の案内） 2021年4月～ 高徳線各駅に導入 2022年度 讃岐府中～箕浦駅までの無人駅に導入 2024年3月 観音寺駅のサイネージ取換 ④Wi-Fi環境の整備 ・高松駅、坂出駅、宇多津駅、丸亀駅、多度津駅、詫間駅、観音寺駅、 善通寺駅、琴平駅、栗林駅、屋島駅、志度駅で整備済み ・高松駅に、個室型ワークブースを設置 電源、Wi-Fi、空調、LEDリングライト完備 ⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅で、公共交通移動等円滑化経路を確保 未整備である多度津駅のバリアフリー化に向けた検討、協議等	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	◎	→
		全線区	自治体 JR四国	◎	→	◎	◎	→
		全線区	JR四国 自治体	◎	◎	→	→	→
		全線区	JR四国 自治体	○	◎	→	→	→
		全線区	JR四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備 （2700系新型特急車両の導入） ・新型特急車両2700系を2020年度までに導入 （8000系特急車両のリニューアル） ・2027年度までに逐次リニューアル ・トイレの洋式化、座席への電源コンセント整備、バリアフリー 対応、エクステリア、インテリアデザイン変更など ※12/23より順次運用 ★普通車グリーン席、指定席へのWi-Fi環境の整備 ・マリンライナー車両への無料Wi-Fi環境の整備	全線区	JR四国	○		◎	◎	→
		本四備讃線	JR四国	◎				

3 具体的取組【香川県内での取組】

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
1. 観光振興への取組								
◆観光列車等による観光振興	①「四国まんなか千年ものがたり」の運行 ・地域の方によるおもてなし等、一体となった取組 7/6, 7, 13, 14, 15 ひまわり紀行運行 オリジナルカードのプレゼント等 7/26 ものがたり列車10周年を記念し、3つのものがたり列車で 連携した特別企画を実施 (共通ロゴ及びヘッドマークの掲出、記念グッズの販売等) 8/10 10万人達成イベント 12/4 「四国まんなか千年ものがたり」を式場にした結婚披露宴を 開催し、琴平駅～大歩危駅間を貸切で往復運行 3/28～4/6 さくら紀行運行 3/29～31 運行開始8周年記念イベント	土讃線	J R四国 自治体	○	○	◎	◎	→
	②「瀬戸大橋アンパンマントロッコ」の運行	本四備讃線 予讃線 土讃線	J R四国	○	→	→	→	→
	③「ゆうゆうアンパンマンカー」の運行	高德線	J R四国	○	→	→	→	→
	④臨時列車・企画列車の運行等 ・サンライズ瀬戸の琴平駅への延長運転 ・8/4, 5 津嶋神社夏季例大祭時に、臨時駅の津島ノ宮駅開設 ・12/21 高德線(高松～徳島)でのアンパンマントロッコ クリスマスツアーを開催 ・1/31～3/10 「THE ROYAL EXPRESS」の運行 東急の豪華観光列車が四国・瀬戸内クルーズトレインとして運行 計6回の3泊4日ツアー	全線区	J R四国 自治体	○	◎	◎	◎	→
◆イベント開催時の連携	①地域イベントとの連携 ・MONSTER baSH 2024開催に合わせて臨時列車を運転 ・「さかいで大橋まつり会場花火大会」に合わせた臨時列車の運転 ・あなぶきアリーナ香川でのコンサート等イベント開催に合わせた 臨時列車運転	全線区	J R四国 自治体	○	○	○	◎	→
	②四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・2022年度 四国アフターDC (4/1～6/30)	全線区	J R四国 自治体	◎	○			
	★その他取組 ・金刀比羅宮への初詣臨時列車運転	全線区	J R四国 自治体	○	○	◎	○	→

3 具体的取組【香川県内での取組】

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ ALL SHIKOKU Rail Passの販売 ・ KAGAWA Mini Rail&Ferry Passの販売 ・ 2/1～ SETOUCHI ROUND PASSの販売	全線区	J R四国 交通事業者	○	→	→	◎	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・ 「四国家のお宝」シリーズの展開 ・ 「四国家のお宝」キッズシリーズの展開 ・ 「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4 国立大学の学生の考案 ・ 「丸亀にぎわいプロジェクト」 丸亀市街地のにぎわいづくりを目指した四国家サポーターズクラブ による取組	全線区	J R四国 自治体	○	○	◎	◎	→
	③観光施設と連携した企画商品の造成 ・ 「四国水族館きっぱ」の販売	全線区	J R四国 自治体	○	→	→	→	→
	④その他取組 ・ デジタル駅スタンプアプリ「エキタグ」 駅などに設置されたNFCタグにスマートフォンをかざすことでデジ タルスタンプを収集できるアプリサービス 9/1 予讃線に導入 11/15 土讃線に導入 3/20 高徳線に導入	全線区	J R四国 自治体	○	○	○	○	→
2. その他利用促進への取組								
◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・ 公共交通利用促進キャンペーンの実施 9/21 「四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン」開催 ・ 公共交通無料デーの実施（坂出市、丸亀市）	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	→	○	◎	→
	②モビリティマネジメントの実施 ・ 親子鉄道教室、乗り方講習会 実施に向けた検討	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	—	⇒	⇒	⇒	→
◆補助制度の活用	①高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・ 高松市、丸亀市によるICOCAカード交付 ICOCA、タクシー利用券等一万円分支給（選択制） ・ 香川県HPにてお得なサービスが受けられる優遇店とサービス 内容を紹介したガイドブック公開	全線区	自治体	○	→	→	→	→
◆公共交通の周知	①県民への周知	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	⇒	⇒	⇒	⇒	→

3 具体的取組【香川県内での取組】

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
★貨客混載への取り組み	★列車を活用した貨客混載 ・2021/11/9, 10 大歩危、にし阿波の名産品を大歩危駅～高松駅の 営業列車で運搬し、高松駅で販売	全線区	J R 四国 自治体	◎				
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・地元高校生によるマナーアップの啓発活動（高松駅、坂出駅） ・各駅構内での清掃活動 ・地元団体や地元小学生などと合同で実施 ・駅清掃活動への感謝状贈呈	全線区	自治体 J R 四国	○	○	○	◎	→
	②その他活動 ・地元住民等による飾りつけ等 （こいのぼり、七夕飾り、シンビジウム、門松等）	全線区	自治体 J R 四国	○	○	○	◎	→

3 具体的取組【香川県内での取組】

【その他】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆中長期的な公共交通ネットワークのあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・香川県鉄道ネットワークあり方懇談会	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	○	○	○	→
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・要望活動 ・四国新幹線整備促進期成会による要望活動等 6/4 四国知事会議を開催し、提言をとりまとめ 6/4～ 「四国の新幹線早期実現に向けた署名活動」の実施 8/21 「四国新幹線整備促進期成会 第6回東京大会」および「四国への新幹線導入に向けた要望活動」を実施 1/22 四国新幹線の早期実現を求める要望書を国土交通省と内閣府に提出 ・香川県JR四国線複線電化・新幹線導入期成同盟会 パンフレット「新幹線が香川の未来を変える！」配布（香川県） 12/20 四国の新幹線勉強会を開催 3/8 イベント「走れ！四国の新幹線」を開催 ・香川各市町長四国新幹線整備促進期成会 6/4～ 「四国の新幹線早期実現に向けた署名活動」の実施 8/21 「四国への新幹線導入に向けた要望活動」を実施 2/16 シンポジウム「みんなで考える四国の新幹線in高松」の開催（高松市主催）	－	自治体	○	○	○	○	→
	③四国の新幹線整備に伴う効果等調査の実施 ・2022年6月 新幹線と四国のまちづくり調査報告書公表（四国新幹線整備促進期成会）	－	自治体	○	○	→	→	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①地域公共交通計画等の策定及び推進 ・計画策定に向けた動き（宇多津町、まんのう町） ・計画の推進等（香川県、丸亀市、さぬき市、東かがわ市、高松市、坂出市、三豊市、観音寺市、善通寺市）	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	○	○	○	→
	②立地適正化計画等の策定及び推進 ・計画策定（高松市、丸亀市、坂出市、多度津町、善通寺市、観音寺市、さぬき市、三豊市）	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	○	→	→	→
	③観光基本計画等の策定及び推進 ・計画策定（善通寺市、観音寺市、東かがわ市、三豊市、琴平町）	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	○	→	→	→
	④鉄道利用促進方策効果検証事業の実施 ・交通需要予測調査を実施	全線区	自治体	⇒	○	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・各実証実験時等にアンケートの実施等	全線区	自治体	○	○	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	J R四国	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	★5カ年推進計画における調査事業 ・11月～ 調査事業の実施 沿線住民を対象としたニーズ調査、沿線高校生向けニーズ調査実施	全線区	香川県 四国運輸局 JR四国				◎	→

3 具体的取組【香川県内での取組】

【その他】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 2/26 不審者対応合同訓練（高松駅）	全線区	J R 四国	○	○	○	◎	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力 「春の全国交通安全運動」に伴う踏切安全通行PRの実施 （予讃線3箇所、土讃線1箇所、高德線1箇所） 「秋の全国交通安全運動」に伴う踏切安全通行PRの実施 （予讃線4箇所、高德線1箇所、土讃線1箇所） 11/5 高德線薬師川踏切にて踏切事故防止キャンペーンの実施	全線区	J R 四国	○	○	○	◎	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 ・2021年5月 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	J R 四国	○	→	→	→	→
	★鉄道施設整備への支援 ・栗林高架橋高欄老朽化対策への支援（国交省、香川県、高松市） 2014～2025年度実施 ・災害復旧への支援（国交省、香川県） 2017年台風18号により被災した護岸の復旧工事費用への支援 2017～2022年度実施	全線区	自治体 J R 四国	◎	→	→	→	→
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R 四国	○	→			
	②感染防止対策や「新しい生活様式」への対応への支援 ・公共交通利用回復緊急支援事業 支援対象 ①車両定期消毒 ②デジタルサイネージ新設 （讃岐府中駅、鴨川駅、八十場駅、讃岐塩屋駅、海岸寺駅 詫間駅） ・香川県公共交通燃料高騰・利用回復対策事業費補助金 支援対象 利用促進事業、広告宣伝事業等 ・「うどん県泊まっかがわ割」「新うどん県泊まっかがわ割」 県内宿泊、旅行商品費用への助成 ・東讃地区におけるモーダルミックスによる利便性向上施策への助成	全線区	自治体	◎	○			
	★感染予防対策啓発動画の放映 ・高松駅構内モニターでの放映 ★無料抗原検査会場の設置 ・高松駅に新型コロナウイルスの無料抗原検査会場を設置 4/28～5/8、8/5～8/18、12/27～1/10	全線区	自治体 J R 四国	◎	○			

3. 愛媛県内の取組み ～愛媛県鉄道ネットワークあり方検討会～

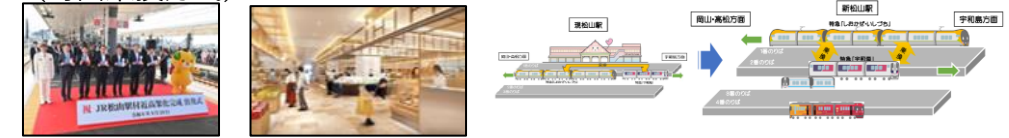
主な取組事例（愛媛県内）

駅を中心としたまちづくり

◆駅周辺整備

松山駅付近連続立体交差事業の推進

- ・9/29 「松山駅付近連続立体交差事業」高架線完成及び新JR松山駅開業
- ・高架下商業エリア「JR松山駅だんだん通り」も同時開業
- ・特急列車「しおかぜ・いしづち」と「宇和海」が同一ホームで乗換可能（対面乗換方式）



(2)鉄道とタクシーの乗継連携強化

○特急列車内からタクシー手配サービスの実証実験実施

- ・予讃線特急停車駅6駅を対象にスマートフォン等で特急列車内の2次元コードより「タクシー手配フォーム」を読み込み、必要事項を送信してタクシーを予約手配



交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

◆運行体系、ダイヤ面での連携

鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形

- 路線バスとのモーダルミックス実証実験の実施
- ・10/5～1/31 予土線宇和島駅～松丸駅を含む区間のJR乗車券類を所持の方が宇和島自動車「虹の森公園線」の宇和島駅前～虹の森公園前間、「日吉・野村線」の宇和島駅前～出目間が乗車可能となる実証実験実施（愛媛県南予南部共創型交通アクセス向上事業）
- ・実証実験期間中延べ1,443名（1日平均12.1名）のご利用



◆車両環境整備

特急車両の環境整備（8000系特急車両のリニューアル）

- 8000系特急車両を2027年度までに逐次リニューアル工事
- ・トイレの洋式化
- ・座席（自由席は窓側のみ）への電源コンセント整備等



観光振興への取組

◆観光列車等による観光振興

(1)「伊予灘ものがたり」の運行

- ・2代目「伊予灘ものがたり」運行開始2周年イベント
- ・鉄道博物館（大宮）で「伊予灘ものがたり10周年イベント」「伊予灘ものがたりアテンダントアナウンス体験」など首都圏でのPR
- ・「伊予灘ものがたり」ご乗車20万人達成イベント
- ・愛媛県南予地区の観光アピールを目的に伊予大洲駅～宇和島駅間を運行（9/5）
- ・プレミアムツアー「新・松山駅開業記念伊予灘ものがたり旅」（9/29出発）
- ・2代目「伊予灘ものがたり」ご乗車7万人達成イベント



◆営業面での連携

異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入

- 「石鎚スキーきっぷ」販売
- ・石鎚スキー場までのアクセス（往復JR+バス）とロープウェイ・リフトがセットになったきっぷを発売
- ・瀬戸内運輸、石鎚登山ロープウェイ、JR四国が連携



◆その他

(1)利便性向上商品の開発

○チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入

- ・デジタル障害者手帳「ミライロID」との連携開始
- ・事前に「ミライロID」とアプリ連携を設定することで、障害者割引を適用したきっぷの購入が可能
- ・土佐くろしお鉄道線内で完結する乗車券類の取扱い開始



(2)ジャルパック・JR 四国による共同特別企画商品の販売

- ・『人気の観光列車に貸切乗車2つのものがたり列車と藍よしのがわトロッコでめぐる四国の旅4日間』を発売（6/4出発、価格¥347,000～）

主な取組事例（愛媛県内）

(3)臨時列車・企画列車の運行等

○「THE ROYAL EXPRESS」の運行

- ・1/31～3/10 東急の豪華観光列車「THE ROYAL EXPRESS」が四国・瀬戸内クルーズトレインとして運行



○夕焼けビールトロッコ

- ・7/14～8/2 9日運行
藍よしのがわトロッコの車両を使用し、松山～伊予長浜往復
- ・7/14 オープニングセレモニー運転開催
長浜町商工会による物販、長浜高校水族館部によるおさかなクイズ



◆イベント開催時の連携

(1)沿線でのイベントとの連携

- 松山中央公園でのイベント開催に合わせた臨時列車
- 宇和れんげまつり開催に合わせた臨時列車
- ・4/29伊予石城駅周辺でのイベントにあわせ、臨時列車の運行や特急宇和海の伊予石城駅臨時停車を実施
- 「伊予彩まつり花火大会」開催に合わせた臨時列車
- 「今治市民のまつり おんまく花火大会」開催に合わせた臨時列車
- 「森の国の夏祭り（花火）」に合わせた臨時列車
- 「サイクリングしまなみ2024」に合わせたサイクルトレイン
- ・10/27松山駅～今治駅間で臨時列車のサイクルトレインを1往復運行
- 「第62回愛媛マラソン」に合わせた臨時列車



(2)その他取組

- 西条市合併20周年記念伊予西条鉄道フェスタ2024
- ・鉄道ホビートレインや保守用車の展示、すまいるえきちゃん撮影会、マルシェ出店、記念列車（鉄道ホビートレイン）運行



◆その他

(1)自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成

- ・【宇和島市】宇和島城と伊達文化
- ・【西条市】心をうちぬく最上級の水と農作物
- ・【大洲市】伊予の大洲で舟遊び
- ・【宇和島市】もう一つの伊達家吉田藩3万石の街
- ・【伊予市】民力で築いた歴史をもつまち「郡中」
- ・【大洲市】伊予の小京都「大洲市」
- ・【四国中央市】“日本一の紙のまち”四国中央市



(2)予土線利用促進

- 予土線利用促進対策協議会
- ・「しまんとグリーンラインフリーきっぷ」の発売
- ・予土線全線開通50周年記念シンポジウムの開催
- 予土線駅前マルシェ開催
- ・伊予宮野下、近永、松丸駅前マルシェ開催
- ・予土線で来場された方先着で500円分クーポンなどの特典
- JR予土線圏域の明日を考える会
- ・11/3 ハロウィン列車の運行
- 予土線応援プロジェクト「宇和島KITA!」
- ・12/15 伊予宮野下駅前マルシェ（JR利用93名）



その他利用促進への取組

◆利用啓発イベントの開催等

マイレール意識の醸成

- ・地元小中学生等の駅、車両基地見学や職場体験学習

◆割引施策の導入

通学定期所持者向け特急利用通学割引

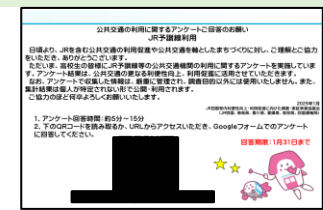
- ・「通学定期de『宇和海』回数券」の販売



その他取組

◆調査等の実施

- 沿線住民を対象としたニーズ調査の実施
- 沿線高校生向けニーズ調査の実施
- 連列車全区間乗り込みによる利用実態調査
予讃海回り線（向井原～伊予大洲）



具体的取組

対象線区

予讃線（川之江～宇和島）、内子線、予土線（北宇和島～真土）

「2024実施状況」の凡例

◎：2024年度のトピック

（2024年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象

○：2024年度に実施（◎以外のもの）

→：継続して実施（予定含む）

⇒：2024年度に検討（未実施）

－：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
1. 駅を中心としたまちづくり								
	①駅高架事業等の推進 ・松山駅付近連続立体交差事業の推進 ・松山駅周辺土地区画整理事業の推進 ・集約型公共交通ターミナル「バスタ」のJR松山駅周辺への整備検討 ・9/29 「松山駅付近連続立体交差事業」高架線完成及び新JR松山駅開業、高架下商業エリア「JR松山駅だんだん通り」が同時開業	予讃線	自治体 JR四国 交通事業者	○	→	◎	◎	→
	②駅周辺整備 ・近永駅周辺賑わい創出プロジェクトの推進 ワークショップを踏まえた設計等の計画検討	全線区	自治体 JR四国	○	◎	→	→	→
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化								
◆運行体系、ダイヤ面での連携	①パターンダイヤの導入 ・予讃線伊予西条駅～松山駅間導入（2025年3月～） ・予讃線松山駅～宇和島駅間（内子経由）導入（2025年3月～） ・予土線江川崎駅～宇和島駅間導入（2025年3月～）	予讃線	J R 四国	⇒	⇒	⇒	○	→
	②他交通モードとのダイヤ調整 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	③二次交通（支線）の見直し等 ・実施に向けた検討	全線区	交通事業者 自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	④時刻案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 JR四国HP（おでかけに便利な鉄道・バス情報）	全線区	J R 四国 交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	⑤鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・沿線のバス事業者と相互の代替輸送契約の締結 予讃線伊予長浜～伊予大洲駅間（伊予鉄南予バス） 予土線宇和島～松丸駅間（宇和島自動車） 2024年6月 宇和島自動車との合同訓練を実施	全線区	J R 四国 交通事業者	○	→	◎	→	→
	⑥通勤・通学時間に対応したダイヤの改善	全線区	J R 四国 交通事業者 自治体	⇒	○	→	→	→
	⑦JRダイヤ改正情報提供 ・JRダイヤ改正時における関係者への事前周知 （愛媛県、県内沿線市町等）	全線区	J R 四国 自治体 交通事業者	○	→	→	○	→
	★鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成 ・路線バスとのモーダルミックス実証実験の実施 10/5～1/31 予土線宇和島駅～松丸駅を含む区間のJR乗車券類で 宇和島自動車「虹の森公園線」の宇和島駅前～虹の森公園前間、 「日吉・野村線」の宇和島駅前～出日間が乗車可能となる実証 実験実施（愛媛県南予南部共創型交通アクセス向上事業）	予土線	愛媛県 宇和島自動車 JR四国				◎	→

4 具体的取組【愛媛県内での取組】

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆営業面での連携	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「四万十・宇和海フリーきっぷ」販売 ・「松山日帰り路面電車割引きっぷ」販売（～2025. 3. 31） ・「松山・広島割引きっぷ」販売 ・12/20～3/9「石鎚スキーきっぷ」販売	全線区	J R四国 交通事業者	○	→	○	◎	→
	②M a a Sの実現 ・JAL MaaSと「JAL麗らか四国キャンペーン2023」のデジタルクーポンとの連携 ・「誘遊四国ANAで行く四国の旅」との連携	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	⇒	◎	○	⇒	→
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・実施に向けた検討	全線区	自治体 J R四国	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・サイクルピット整備（2021年3月～） ・自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備 ・2024年3月 伊予市駅に駐車場シェアリングサービス「akippa」の導入	全線区	自治体 J R四国	○	→	◎	→	→
	★新たな交通モードの導入 ・2024年1月～ 自動運転バス実証運行（伊予上灘駅～日尾野間） 2022年度の実証実験の運行ルート延伸 ・11/27～12/6 シャトルバス運行実証実験 （下灘駅～「道の駅ふたみ」間）	全線区	自治体 交通事業者		○	○	○	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・駅周辺でのレンタサイクルの実施と継続	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	★バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・GTFSデータの整備及び活用と更新 伊予市コミュニティバス、大洲市循環バス オープンデータ公開	全線区	交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	★利便性向上商品の開発 ・チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入 ・2022年11月より、「いつでも」「どこでも」「キャッシュレス」で きっぷを購入し、きっぷ画面提示で列車に乗車可能な新チケット システムを導入 ・2023年4月～ 片道普通乗車券、自由席特急券、定期券の取扱開始 ・2024年3月～ 決済手段にPayPayを追加 ・11/18～ デジタル障害者手帳「ミライロID」との連携開始 ・3/15～ 土佐くろしお鉄道線内で完結する乗車券類の取扱い開始	全線区	J R四国		◎	◎	◎	→

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆その他	★鉄道とタクシーの乗継連携強化 ・6/24～11/30 特急列車内からタクシー手配サービス実証実験実施 予讃線特急停車駅6駅を対象にスマートフォン等で特急列車内の2次元コードより「タクシー手配フォーム」を読み込み、必要事項を送信してタクシーを予約手配	全線区	電腦交通 タクシー事業者 JR四国				◎	→
3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実								
◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・実施に向けた検討等	全線区	自治体 JR四国	◎	→	→	→	→
	②トイレの整備等 ・実施に向けた検討等	全線区	自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	③多言語案内の整備 ・駅へのデジタルサイネージの整備（列車運行情報等の案内） 2022年度 川之江～伊予中山までの無人駅と卯之町駅に導入 2024.3 予土線（伊予宮野下駅、近永駅）導入 2024.3 予讃線新居浜駅のサイネージ取替	全線区	J R 四国 自治体	◎	◎	○	→	→
	④Wi-Fi環境の整備 ・川之江駅、伊予三島駅、新居浜駅、伊予西条駅、壬生川駅、今治駅、伊予北条駅、松山駅、伊予市駅、伊予大洲駅、八幡浜駅、宇和島駅で整備済み ・松山駅に、個室型ワークブースを設置 電源、Wi-Fi、空調、LEDリングライト完備	全線区	J R 四国 自治体	○	◎	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅では、公共交通移動等円滑化基準に適合した設備を整備	全線区	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備 （8000系特急車両のリニューアル） ・2027年度までに逐次リニューアル ・トイレの洋式化、座席への電源コンセント整備、バリアフリー対応、エクステリア、インテリアデザイン変更など ※2023年12月より順次運用	全線区	J R 四国	○	◎	◎	◎	→

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
1. 観光振興への取組								
◆観光列車等による観光振興	①「伊予灘ものがたり」の運行 ・地域の方と一体でのおもてなし ・4/6, 7 2代目運行開始2周年イベント開催 ・5/18 「伊予灘ものがたり」ご乗車20万人達成イベント ・7/26 「伊予灘ものがたり」運行開始10周年イベント ・7/26 ものがたり列車10周年を記念し、3つのものがたり列車で連携した特別企画を実施 ・8/11 2代目「伊予灘ものがたり」ご乗車6万人達成イベント ・9/5 愛媛県南予地区の観光アピールを目的に伊予大洲駅～宇和島駅間を運行 ・1/25 2代目「伊予灘ものがたり」ご乗車7万人達成イベント ・3/1, 2 「伊予灘ものがたり菜の花編」の運転 ・3/29, 30 伊予灘ものがたり「櫻編」の運転	予讃線	J R 四国 自治体	◎	◎	◎	◎	→
	②「予土線3兄弟」の運行 ・しまんトロッコの運行 7/13～8/31 夏休み期間限定キャンペーンとしてご利用のお客様にオリジナルのショルダーバックを配布 ・海洋堂ホビートレイン「かっぱうよう号」の運行 ・鉄道ホビートレインの運行	予土線	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
	③「サイクルトレイン」の運行 ・自転車の混乗試験の実施（予讃線） 「えひめ・しまなみリンクトレイン」 2022/3/19～2025/2/24の土休日、普通列車22本に持ち込み可能 ・自転車の混乗試験の実施（予土線） 2022/3/19～2025/2/24の土日祝日、全便対象 ・サイクルトレイン愛ある伊予灘号の運行（11/2～4, 9, 10, 16, 17）	全線区	J R 四国 自治体	◎	→	◎	○	→
	④地域のキャラクター等をイメージした列車の運行 ・「おさんぼなんよ号」の運行 2016年2月から運行し、愛媛県及び南予地域の自治体のキャラクターをデザインしたラッピング車両 ・「鬼列車」の運行 2021年7月から運行し、鬼北町による「鬼のまちづくり」のシンボル「鬼王丸」等をデザインしたラッピング車両 ・「しまんと開運汽車 すまいるえきちゃん号」の運行 2022年1月から運行し、窪川ポップアートプロジェクトと連携したラッピング車両	全線区	自治体 J R 四国	◎	→	→	→	→

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆観光列車等による観光振興	⑤臨時列車・企画列車の運行等 ・7/14～8/2 夕焼けビートルロック運行 ・9/7 下灘駅にて「夕焼けプラットホームコンサート」開催 ・1/31～3/10 「THE ROYAL EXPRESS」の運行 東急の豪華観光列車が四国・瀬戸内クルーズトレインとして運行 計6回の3泊4日ツアー	全線区	J R四国 自治体	—	◎	◎	◎	→
	★「予土線Fun Fun祭り」の開催 ・2021年10月 第1回開催 ・2022年5月 第2回開催 ・2023年11月 第3回開催	予土線	J R四国 自治体	◎	◎	◎		
◆イベント開催時の連携	①沿線でのイベントとの連携 ・松山中央公園でのイベント開催に合わせた臨時列車の運行 坊っちゃんスタジアムでのプロ野球公式戦等 愛媛県武道館でのイベント、コンサート ・4/29 宇和れんげまつり開催に合わせた臨時列車の運行 ・夏の花火大会開催に合わせた臨時列車の運行 (今治市、伊予市、松野町) ・10/27 「サイクリングしまなみ2024」に合わせ、臨時列車の サイクルトレインを1往復運行 ・2/9 「第61回愛媛マラソン」開催に合わせ、観戦に便利な臨時 列車を運転	全線区	J R四国 自治体	○	→	◎	◎	→
	②大型キャンペーンとの連携 ・2022年度 四国アフターDC (4/1～6/30) ・2022年度 えひめ南予きずな博との連携	全線区	J R四国 自治体	◎	○			
	③その他取組 ・松山市・JR 四国 観光に関する連携協定 ・11/30, 12/1 西条市合併20周年を記念し「伊予西条鉄道 フェスタ2024」の開催	全線区	自治体 J R四国	◎	→	○	◎	→
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ALL SHIKOKU Rail Passの販売	全線区	J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・「四国家のお宝」シリーズの展開 ・「四国家のお宝」キッズシリーズの展開 ・「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4 国立大学の学生の考案	全線区	J R四国 自治体	○	→	○	◎	→

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆その他	③観光商品等の造成 ・「内子・大洲町並散策1日パス」の販売	全線区	J R四国	○	→	○	○	→
	④新駅（南伊予駅）関連事業の実施	予讃線	自治体 J R四国	⇒	◎	→	→	→
	⑤予土線利用促進 （愛媛県予土線利用促進対策協議会） ・YODOSENサポーター事業の展開（ファンの拡大） ・協議会HP等での予土線PR ・2023年10月 予土線利用促進対策協議会を設立 愛媛県、高知県の協議会を一本化 ・2024年2月～2025年3月 「しまんとグリーンラインフリーきっぷ」 の販売 （予土線駅前マルシェ開催） ・伊予宮野下、近永、松丸駅前でマルシェ開催 （JR予土線圏域の明日を考える会） ・ハロウィン列車を運行 （宇和島KITAI：宇和島市内中学校生徒有志） ・12/15 伊予宮野下駅前マルシェ開催	予土線	自治体 J R四国	○	→	○	◎	→
	★今治駅ゴールドポスト設置 ・2021/11/10～東京パラリンピック競泳の山口尚秀選手（今治市在住）の金メダル獲得を称え、今治駅前の郵便ポストを金色に変更	予讃線	自治体 J R四国	○				
	★その他 ・デジタル駅スタンプアプリ「エキタグ」 駅などに設置されたNFCタグにスマートフォンをかざすことでデジタルスタンプを収集できるアプリサービス 9/1 予讃線に導入 11/15 予土線に導入	全線区	J R四国 自治体	○	○	○	○	→
2. その他利用促進への取組								
◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・5/5 「にいはまハピフェス！」へのブース出展 ・公共交通利用促進キャンペーンの実施 9/8「四国まるごと公共交通利用促進キャンペーン」開催	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	○	○	○	→
	②ノーマイカー通勤デーの実施 ・「愛媛県公共交通利用促進宣言」毎月1回設定	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③通勤利用を促す事業所、住民へのPR（マイレール意識の醸成） ・地元小・中学生、高校生の駅見学会を開催 （新居浜駅、内子駅、八幡浜駅、宇和島駅など）	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	⇒	○	○	◎	→

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
2. その他利用促進への取組								
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・通学学生への通学定期運賃補助 （大洲市、西予市、内子町、松野町、鬼北町、愛南町）	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・自主的に免許を返納した高齢者へのJR四国旅行券交付（松前町） ICい〜カード、タクシー券との選択制	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	③遠足等への運賃補助 ・予土線を利用する遠足等の行事に対し運賃補助 （予土線利用促進対策協議会）	予土線	自治体	○	→	→	→	→
◆割引施策の導入	①大口割引、家族割引の導入 ・子ども四国フリーきっぷの発売 小学生のお子さまは、おひとり500円でJR四国全線の特急列車 の自由席が1日乗り降り自由	全線区	J R 四国	—	—	—	○	→
	★通学定期所持者向け特急利用通学割引 ・「通学定期de『宇和海』回数券」「スマえき通学定期de『宇和海』 特急券」販売 3/15～ 予讃線伊予大洲～宇和島駅間で販売	予讃線	J R 四国				◎	→
◆公共交通の周知	①地域住民への周知 ・四国まるごと公共交通利用促進キャンペーンの都市イベント開催 ・JR四国HPに並行するバスの時刻も掲載することで、公共交通の周知	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
★貨客混載への取組	★列車等を活用した貨客混載 ・新幹線を活用した荷物輸送イベントへの参加 5/17 JR6社が新幹線による荷物輸送サービスで初めて連携し、 東京駅で「新幹線でつながる旬食フェア」を開催。「河内晩柑」 「志ぐれ」を松山駅～東京駅まで列車にて輸送。 2/7 大阪駅で「新幹線でつながる旬食フェア」を開催 しまなみの魚介類を今治駅～新大阪駅まで列車にて輸送	予讃線	J R 四国	◎	◎	→	○	→
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・各駅構内での清掃活動 OB会などと合同で実施	全線区	自治体 J R 四国	○	→	○	○	→
	②その他活動 ・八幡浜駅みかんの収穫祭（地元農協・園児） ・季節に合わせた飾りつけ （こいのぼり、風鈴、七夕飾り、クリスマスツリー、門松）	全線区	自治体 J R 四国	○	→	○	○	→

【その他】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆中長期的な公共交通ネットワーク のあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・愛媛県鉄道ネットワークあり方検討会	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・要望活動 ・四国新幹線整備促進期成会による要望活動等 6/4 四国知事会議を開催し、提言をとりまとめ 6/4～ 「四国の新幹線早期実現に向けた署名活動」の実施 8/21 「四国新幹線整備促進期成会 第6回東京大会」および「四国への新幹線導入に向けた要望活動」を実施 1/22 四国新幹線の早期実現を求める要望書を国土交通省と内閣府に提出 ・愛媛県新幹線導入促進期成同盟会 9/27 四国への新幹線導入に向けた国土交通省への要望活動を実施 2/15 大街道商店街にて四国新幹線実現を目指す街頭PRの実施	－	自治体	○	○	○	○	→
◆自治体による計画の策定及び推進	①地域公共交通計画等の策定及び推進 ・計画の推進 （今治市、西条市、新居浜市、四国中央市、宇和島市、西予市、大洲市、八幡浜市、鬼北町、松前町） ・計画策定・改定に向けた動き（愛媛県、伊予市、松野町）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②立地適正化計画等の策定及び推進 ・計画の推進（松山市、宇和島市、八幡浜市、新居浜市、西条市、伊予市、大洲市、四国中央市、西予市）	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	★その他会議の開催 ・松山市中心市街地活性化協議会	予讃線	自治体	○	→	→	→	→
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・各実証実験時等にアンケートの実施	全線区	自治体	⇒	○	→	→	→
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	J R 四国	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	★5カ年推進計画における調査事業 ・11月～ 調査事業の実施 沿線住民を対象としたニーズ調査、沿線高校生向けニーズ調査、全列車全区間乗り込みによる利用実態調査（予讃海回り線、予土線）の実施	全線区	愛媛県 四国運輸局 JR四国				◎	→

【その他】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 8/26 テロ・不審者対応合同訓練（臨時列車の車内、伊予三島駅） 10/10 テロ対応合同訓練（八幡浜駅） 12/17 テロ・不審者合同対応訓練（松山駅） 1/30 テロ・不審者対応合同訓練（臨時列車の車内、中萩駅） ・総合事故対策訓練 12/6 四国運輸局、警察、消防等の関係機関の協力で、松山運転所車両基地にて、救急・避難誘導訓練、脱線復旧訓練等を実施	全線区	J R 四国	○	○	○	○	→
	②安全 P R 活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行 P R 活動への協力 「春の全国交通安全運動」に伴う踏切安全通行 P R の実施（予讃線6箇所） 「秋の全国交通安全運動」に伴う踏切安全通行 P R の実施（予讃線6箇所） 11/8 松山運転所車両基地にて踏切事故防止訓練会を実施	全線区	J R 四国	—	○	○	○	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 ・2021/5/28 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	J R 四国	○	→	→	→	→
	★鉄道施設整備への支援 ・内子高架橋高欄老朽化対策への支援 2014～2021年度実施（国交省、愛媛県、沿線12市町） ・災害復旧への支援（国交省、愛媛県、沿線12市町） 内子線斜面崩壊箇所の復旧工事費用への支援 2020～2021年度実施	全線区	J R 四国 自治体	◎				
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況の H P 等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R 四国	○	→			
	②「新しい生活様式」に向けた利用回復、促進への支援 ・愛媛県公共交通燃油高騰対策支援金 支援対象 鉄道車両への動力費 ・県内宿泊割引キャンペーン事業 「みきゃん割」「こみきゃん割」 「疲れたら、愛媛。新みきゃん割」「えひめぐり みきゃん旅割」 県内宿泊費用、旅行商品への助成	全線区	自治体	◎	→			
	★無料抗原検査会場の設置 ・松山駅前広場に新型コロナウイルスの無料抗原検査会場を設置 8/5～1/10	全線区	自治体 J R 四国		○			

4. 高知県内の取組み ～高知県鉄道ネットワークあり方懇談会～

主な取組事例（高知県内）

交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化

◆運行体系、ダイヤ面での連携

鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成

○空港乗合タクシー実証運行

- ・10/1～3/31 後免駅～高知空港間にて「空港乗合タクシー実証運行」の開始
- ・平日8～18時、15往復、中学生以上500円、要予約デマンド型交通



◆営業面での連携

異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入

○「四国みぎした55フリーきっぷ」

- 「徳島・室戸・高知55フリーきっぷ」に名称変更
- ・発売実績 1,348枚（2024年度）

○「やなせたかしさん ふるさとの地を巡る高知ものべ周遊パス」販売

- ・やなせたかしさんのふるさとである物部川エリアを周遊
- ・JR四国土讃線（高知～土佐山田間）、土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線（後免～和食間）、ジェイアール四国バス大板線（土佐山田～美良布間）とさでんバス龍河洞線（山田駅～龍河洞間）が利用可能



◆その他

(1)利便性向上商品の開発

○チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入

- ・デジタル障害者手帳「ミライロID」との連携開始
- 事前に「ミライロID」とアプリ連携を設定することで、障害者割引を適用したきっぷの購入が可能
- ・土佐くろしお鉄道線内で完結する乗車券類の取扱い開始



駅や路線の活性化、利用環境の充実

◆駅環境整備

(1)駅舎の公的整備や活用

○土佐久礼駅リニューアルオープン

- ・駅舎リノベーション、観光協会の窓口開設、コインロッカー設置

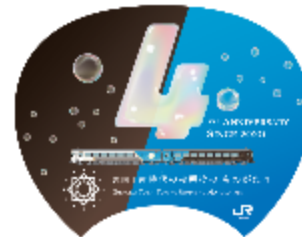


観光振興への取組

◆観光列車等による観光振興

「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」の運行

- ・4～6、10～12月の毎週金曜日にごめんなはり線運行
高知駅→奈半利駅 煌海（きらめき）の抄
奈半利駅→高知駅 雄飛（ゆうひ）の抄
- ・6/15 乗車4万人達成イベント
4万人記念オリジナル缶バッチプレゼント
- ・7/2 運行開始4周年記念イベントの実施
ご乗車のお客様及び沿線でのおもてなしの皆様に4周年記念の「うちわ」をプレゼント
- ・3/1,8 「土佐のおきゃくのものがたり」の発売
高知の宴会文化『おきゃく』を体験できる特別企画



◆イベント開催時の連携

(1)「四国に新幹線を」夏まつり

- ・イベントに合わせて「鉄道ホビートレイン」を特別運行（須崎駅～高知駅～土佐山田駅間を往復運行）と高知駅での見学会を実施



(2)ご当地キャラまつりin須崎

- ・会場（桐間多目的公園）最寄りの多ノ郷駅に特急列車（6本）を臨時停

(3)土讃線日下駅～高知駅間開通100周年記念事業

- ・記念式典の開催（高知駅）
- ・ヘッドマーク型ステッカーで装飾した列車の運行
- ・記念きっぷの発売、記念看板設置（日下、伊野、高知）
- ・駅スタンプアプリ「エキタグ」スタンプラリーの開催



主な取組事例（高知県内）

観光振興への取組

(4)「あんぱん」地域連携施策

- ・ 歓迎のぼり旗の掲出（土佐山田、後免、高知）
- ・ 車内自動放送によるやなせたかし氏のふるさとやゆかりの施設の紹介
- ・ 連続テレビ小説「あんぱん」と連携したラッピング列車の運行



◆その他

(1)自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成

○「四国国家のお宝」シリーズ、「四国国家のお宝」キッズシリーズ

- ・ 【本山町】夏休みは森と遊ぼう！
- ・ 【いの町】仁淀川の恵みを受けている「いの町」
- ・ 【須崎市】海と神様に守られるまち須崎
- ・ 【日高村】山に囲まれた特有の地「日高村」
- ・ 【佐川町】春を呼ぶ小さな森の妖精バイカオウレン
- ・ 【須崎市】海と神様に守られるまち須崎

○「地域観光チャレンジ」企画商品

- ・ 食と酒で感じる清流・四万十川



(2)予土線利用促進

○予土線利用促進対策協議会

- ・ 「しまんとグリーンラインフリーきっぷ」の発売
- ・ 予土線全線開通50周年記念シンポジウムの開催

○JR予土線圏域の明日を考える会

- ・ 11/3 ハロウィン列車の運行



(3)デジタル駅スタンプアプリ「エキタグ」

- 駅などに設置されたNFCタグにスマートフォンをかざすことでデジタルスタンプを収集できるアプリサービス

○土讃線エキタグデビュー記念スタンプラリー

- ・ 多度津～窪川間全23駅のスタンプを集めると限定スタンプをプレゼント

○予土線エキタグデビュー記念スタンプラリー

- ・ 若井～北宇和島間全4駅のスタンプを集めると限定スタンプをプレゼント



その他利用促進への取組

◆利用啓発イベントの開催等

「鉄道の日」記念イベント

- ・ 高知駅で地元幼稚園児を一日駅長に任命し、出発式を実施
- ・ 駅コンコースにて園児による合唱と合奏の披露



◆補助制度の活用

南国市地域公共交通通学定期券半額応援キャンペーン

- ・ 市内に住民登録のある中学生以上のJR通学定期券の1/2を補助
- ※「スマえき」での購入に限る



◆美化活動

○駅周辺の美化活動

- ・ 四国鉄道OB会高知支部による土佐大津駅の清掃活動

○季節に合わせた飾り付け等

- ・ セタ、風鈴、クリスマスツリー、ひな人形



その他取組

◆調査等の実施

- 沿線住民を対象としたニーズ調査の実施
- 沿線高校生向けニーズ調査の実施

◆安全性向上への協力

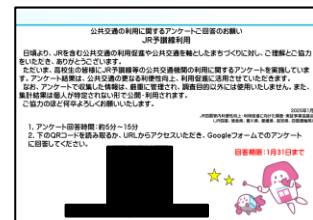
異常時訓練・安全PR活動への参加協力

- 地震・津波避難誘導訓練

- ・ 11/10 大間～須崎駅間で実施し、近くの指定避難場所まで実際に避難

- 踏切安全通行PR

- ・ 長岡踏切にて踏切安全通行PR



具体的取組

対象線区

土讃線（土佐岩原～窪川）、予土線（西ヶ方～若井）

「2024実施状況」の凡例

◎：2024年度のトピック

（2024年度に新たな取組を実施又は取組が完了）※基本的にJR四国に関連する内容が対象

○：2024年度に実施（◎以外のもの）

→：継続して実施（予定含む）

⇒：2024年度に検討（未実施）

—：未評価（新型コロナウイルス感染症の影響等により評価が困難）

5 具体的取組【高知県内での取組】

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
1. 駅を中心としたまちづくり								
	①駅を中心としたまちづくりの検討 ・須崎市のまちプロジェクト 2021年12月 海のまちのエントランスとなる須崎駅舎をリノベーション 2023年4月 「みなとオアシス 海のまち須崎」を国土交通省の「みなとオアシス」に登録	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
2. 交通モード間の利便性向上・連携強化、交通結節機能の強化								
◆運行体系、ダイヤ面での連携	①パターンダイヤの導入 ・土讃線高知駅～土佐山田駅間導入（2021年3月～） 3/15 パターン時間帯を拡大 ・土讃線高知駅～伊野駅間導入（2024年3月～）	全線区	J R四国 交通事業者 自治体	◎	→	◎	○	→
	②ダイヤ面での連携 ・高知駅を起点とする「MY遊バス」の運行	全線区	交通事業者 自治体 J R四国	◎	○	○	○	→
	③時刻、乗継案内での連携 ・鉄道とバスの共通時刻表の作成 JR四国HP（おでかけに便利な鉄道・バス情報） ・交通事業者間での乗継案内放送の実施 高知駅到着時のJR⇄とさでん交通路面電車	全線区	J R四国 交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	④鉄道と路線バスによる代替輸送の実施 ・沿線のバス事業者と相互の代替輸送契約の締結 予土線窪川～十川間（四万十交通）	全線区	J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	⑤J Rダイヤ改正情報提供 ・J Rダイヤ改正時における関係者への事前周知 （高知県、県内沿線市町村等）	全線区	J R四国 自治体 交通事業者	○	→	○	○	→
	★鉄道とバス等による一体的な公共交通ネットワークの形成 ・2023年7～11月 JR乗車券類で並行する路線バスも乗車可能となる実証実験（予土線窪川～十川間での四万十交通との連携） ・10/1～3/31 「空港乗合タクシー実証運行（後免駅～高知空港）」の開始 週5日（月～金曜日）8～18時、15往復、中学生以上500円 要予約、デマンド型交通	全線区	J R四国 自治体 交通事業者			◎	◎	→
	◆営業面での連携							
	①異なる交通モードが利用できるきっぷ等の導入 ・「四万十・宇和海フリーきっぷ」販売 ・「しまんと・あしずり号セットくろしお往復きっぷ」販売 ・「徳島・室戸・高知55フリーきっぷ」販売 3/30 名称変更（旧）四国みぎした55フリーきっぷ ・「ひがしこうち1日フリーきっぷ」販売 ・3/1～ 「やなせたかしさん ふるさとの地を巡る高知ものべ周遊バス」販売	全線区	J R四国 交通事業者 自治体	○	→	◎	◎	→

5 具体的取組【高知県内での取組】

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆営業面での連携	②MaaSの実現 ・ JAL MaaSと「JAL麗らか四国キャンペーン2023」のデジタルクーポンとの連携 ・ 「誘遊四国ANAで行く四国の旅」との連携	全線区	自治体 JR四国 交通事業者	◎	→	○	⇒	→
	③トクトクきっぷの域外購入 ・ 実施に向けた検討	全線区	JR四国	⇒	⇒	⇒	⇒	→
◆ハード整備	①駅前広場整備 ・ 整備に向けた検討、協議等	全線区	自治体 JR四国	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	②駅への駐車場・駐輪場整備 ・ サイクルピット整備（2021年3月～） 自転車組立、解体スペースの整備等・駐輪場の整備 ・ 2024年3月 駐車場シェアリングサービス「akippa」の導入（旭駅、伊野駅、佐川駅）	全線区	自治体 JR四国	○	→	◎	→	→
	★新たな交通モードの導入 ・ 自動運転モビリティの実証（江川崎駅周辺） 2024年度における長期実証実験の実施に向けた検討	予土線	自治体 JR四国	○	◎	→	→	→
◆その他	①レンタサイクルの実施 ・ 駅周辺でのレンタサイクルの実施と継続	全線区	自治体	⇒	○	→	→	→
	②カーシェアリングとの連携 ・ 「JR四国レール&カーシェア」の展開	全線区	JR四国	○	→	→	→	→
	③バスの時刻表や路線情報のオープンデータ化 ・ GTFS-JP（静的バス情報フォーマット）形式で整備 高知県オープンデータウェブサイト、各路線バスやコミュニティバスが順次オープンデータ公開	全線区	交通事業者 自治体	○	→	→	→	→
	★利便性向上商品の開発 ・ チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」の開発と導入 ・ 2022年11月より、「いつでも」「どこでも」「キャッシュレス」できっぷを購入し、きっぷ画面提示で列車に乗車可能な新チケットシステムを導入 ・ 2023年4月～ 片道普通乗車券、自由席特急券、定期券の取扱開始 ・ 2024年3月～ 決済手段にPayPayを追加	全線区	JR四国		◎	◎	◎	→

【利便性向上】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
3. 駅や路線の活性化、利用環境の充実								
◆駅環境整備	①駅舎の公的整備や活用 ・2022年10月 日下駅の駅舎を日高村へ譲渡し、交流スペースや待合室、公衆トイレの整備等を検討 ・2024年3月 日下駅新駅舎（日高村）の利用開始 ・10/18 土佐久礼駅リニューアルオープン 駅舎リノベーション、観光協会の窓口開設、コインロッカー設置	全線区	自治体 J R 四国	◎	◎	◎	◎	→
	②トイレの整備等 ・2023年12月 公衆トイレ供用開始（影野駅：四万十町）	全線区	自治体 J R 四国	⇒	◎	◎	→	→
	③多言語案内の整備 ・駅へのデジタルサイネージの整備（列車運行情報等の案内） 2024年3月 土讃線（土佐岩原～窪川）導入	全線区	J R 四国 自治体	◎	◎	◎	→	→
	④Wi-Fi環境の整備 ・土佐山田駅、後免駅、高知駅、旭駅、朝倉駅、伊野駅、須崎駅、窪川駅で整備済み ・高知駅に、個室型ワークブースを設置 電源、Wi-Fi、空調、LEDリングライト完備	全線区	J R 四国 自治体	○	◎	→	→	→
	⑤バリアフリー化 ・利用者数3,000人/日以上以上の駅では、公共交通移動等円滑化基準に適合した設備を整備	全線区	J R 四国 自治体	○	→	→	→	→
◆車両環境整備	①特急車両の環境整備（2700系新型特急車両の導入） ・新型特急車両2700系を2020年度までに導入 ・車内案内表示器の多言語化（2000系全車両に導入）2022年度	全線区	J R 四国	○	◎			

5 具体的取組【高知県内での取組】

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
1. 観光振興への取組								
◆観光列車等による観光振興	①「志国土佐 時代の夜明けのものがたり」の運行 ・地域の方と一体でのおもてなし 「須崎駅19 分劇場」の実施 6/15 乗車4万人達成イベント 7/2 運行開始4周年記念イベントの実施 3/1, 8 「土佐のおきゃくものがたり」の発売 高知の宴会文化『おきゃく』を体験できる特別企画 3/28～4/6 「さくらの抄」の運行 ・4/5～6/28, 10/4～12/20 毎週金曜日 土佐くろしお鉄道「ごめん・なはり線」で運行	土讃線	J R四国 自治体	◎	→	◎	◎	→
	②「予土線3兄弟」の運行 ・しまんトロッコの運行 7/13～8/31 夏休み期間限定キャンペーンとしてご利用のお客様に オリジナルのショルダーバックを配布 ・海洋堂ホビートレイン「かっぱうようよ号」の運行 ・鉄道ホビートレインの運行	予土線	J R四国 自治体	○	→	◎	○	→
	③「サイクルトレイン」の運行 ・自転車の混乗試験の実施（予土線） 2022年3月～2026年3/1の土日祝日、全便対象	全線区	J R四国 自治体	◎	→	→	→	→
	④臨時列車・企画列車の運行等 ・2022年1月～ 窪川ポップアートプロジェクトと連携したラッピング 列車「しまんと開運汽車 すまいるえきちゃん号」の運行	全線区	J R四国 自治体 交通事業者	◎	→	◎	→	→
	★「予土線Fun Fun祭り」の開催 ・2021年10月 第1回開催 ・2022年5月 第2回開催 ・2023年11月 第3回開催	予土線	J R四国 自治体	◎	◎	◎		

5 具体的取組【高知県内での取組】

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆イベント開催時の連携	①四国デスティネーションキャンペーンとの連携 ・2022年度 四国アフターDC（4/1～6/30）	全線区	J R四国 自治体	◎	○			
	②高知県観光キャンペーンとの連携 ・2023年3月 高知県の観光博覧会『牧野博士の新休日』に合わせて、『高知県・JR四国の観光振興に係る連携・協力に関する協定』の締結 協定期間：2023/4/1～2024/3/31	全線区	自治体 J R四国	○	○	◎		→
	③その他取組 ・8/20 「第4回四国に新幹線を夏まつり」にJR四国ブース出展 イベントに合わせて「鉄道ホビートレイン」の特別運行（須崎駅～高知駅～土佐山田駅を往復運行）と高知駅での見学会を実施 ・9/14、15 「ご当地キャラまつりin須崎」開催 会場（桐間多目的公園）最寄りの多ノ郷駅に特急列車（6本）を臨時停車 ・11/15 土讃線日下駅～高知駅間開通100周年記念事業 記念式典の開催（高知駅）、記念きっぷの発売、記念看板の設置（日下駅、伊野駅、高知駅）、駅スタンプアプリ「エキタグ」スタンプラリーの開催など ・「あんぱん」地域連携施策 2/中旬～ 歓迎のぼり旗の掲出（土佐山田駅、後免駅、高知駅） 3/15～ 列車内自動放送によるやなせたかし氏のふるさとやゆかりの施設の紹介 （特急「南風」「しまんと」土佐山田駅及び後免駅到着前） 3/29～ 連続テレビ小説「あんぱん」と連携したラッピング列車の運行 3/29 ラッピング列車の出発式開催（土佐山田駅）	全線区	自治体 J R四国	○	○	◎	◎	→
◆観光情報の発信	①観光案内や周辺マップの充実 ・高知県の観光案内や公共交通等を掲載した「ガイド高知」発行	全線区	自治体	⇒	→	→	→	→
	②HPやFacebookによる情報発信 ・SNS公式アカウントにより情報発信 高知駅、ワーブ高知支店、志国土佐 時代の夜明けのものがたり	全線区	自治体 J R四国	⇒	→	→	→	→

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆その他	①インバウンド向け企画商品の造成 ・ALL SHIKOKU Rail Passの販売	全線区	J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	②自治体と連携した駅起点ツアー商品の造成 ・「四国家のお宝」シリーズの展開 ・「地域観光チャレンジ」企画商品の造成 四国の4国立大学の学生の考案	全線区	J R四国 自治体	○	→	◎	◎	→
	③地元高校生や住民の声による車内放送の実施 ・時代の夜明けのものがたり車内において、地元高校生がアナウンス を実施	土讃線	自治体 J R四国	⇒	○	→	→	→
	④海洋堂ホビー館との連携 ・実施に向けた検討	予土線	自治体 J R四国	◎	○	○	⇒	→
	⑤予土線利用促進（高知県予土線利用促進対策協議会） ・2023年8月 江川崎駅美装工事が完了 予土線利用促進への取り組みとして、予土線駅舎へのポップアートを検討 ・2023年10月 予土線利用促進対策協議会を設立 愛媛県、高知県の協議会を一本化 ・2024年2月～2025年3月 「しまんとグリーンラインフリーきっぷ」 の販売	予土線	自治体 J R四国	○	→	○	◎	→
★その他 ・2021年度 映画「竜とそばかすの姫」との連携 ・2021年11月 航空事業者との連携 瀬戸内、九州、奄美大島を巡る遊覧飛行ツアー開催 ・デジタル駅スタンプアプリ「エキタグ」 駅などに設置されたNFCタグにスマートフォンをかざすことでデジ タルスタンプを収集できるアプリサービス 11/15 土讃線、予土線に導入		土讃線	自治体 J R四国 交通事業者	◎			◎	
2. その他利用促進への取組								
◆利用啓発イベントの開催等	①公共交通利用促進イベントの開催 ・10/14 「鉄道の日」記念イベントの開催 高知駅で地元幼稚園児を一日駅長に任命し、出発式を実施 駅コンコースにて園児による合唱と合奏の披露	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	◎	○	→	◎	→
	②ノーマイカーデーの実施 ・こうち520(ゴーニーマル)運動の推進(毎月5日と20日)	全線区	自治体 J R四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③企業や官公庁でのフレックスタイム等の導入	全線区	自治体	⇒	⇒	⇒	⇒	→

5 具体的取組【高知県内での取組】

【利用促進】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆補助制度の活用	①通学定期への運賃補助 ・通学学生への通学定期運賃補助	全線区	自治体	○	→	→	◎	→
	②高齢者及び免許返納者への運賃補助 ・運転免許自主返納者への自治体による支援	全線区	自治体	○	→	→	→	→
	③団体利用への運賃補助 ・予土線を利用する遠足等の行事に対し運賃補助 (予土線利用促進対策協議会)	予土線	自治体	○	→	→	→	→
	★高知県内の就職活動に伴う交通費補助 ・2021年5月～ 県外在住で高知県内で就職活動を行う学生等を対象に 交通費の一部を補助	全線区	自治体	◎	→	→	→	→
◆割引施策の導入	①昼間限定の割引回数券、高齢者への割引施策の導入	全線区	J R 四国	—	⇒	⇒	⇒	→
	★通学定期所持者向け特急利用通学割引 ・「定期券de特急『あしずり号』回数券」販売 2021/4/23～2022/3/31 土讃線大間～窪川駅間で発売	土讃線	J R 四国	◎				
◆公共交通の周知	①地域住民への周知 ・公共交通の利用促進を目的に、「ちょっといいこと始めよう！ 公共交通」をスローガンとした啓発プロモーション活動を実施 ・高知の公共交通応援キャンペーンの実施 ・公共交通をテーマにしたキャラクター、子ども絵画（小学生限定） や川柳の作品を募集	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	◎	→	→	→	→
	②公共交通を利用していない方へのPR強化	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	○	→	→	→	→
	③出張時における公共交通の利用促進	全線区	自治体 J R 四国 交通事業者	⇒	⇒	⇒	⇒	→
	④企画きつぷのPR強化 ・実施に向けた検討	全線区	J R 四国 自治体 交通事業者	⇒	⇒	⇒	⇒	→
◆美化活動	①駅構内・駅周辺の美化活動 ・四国鉄道08会高知支部による土佐大津駅の清掃活動	全線区	自治体 J R 四国	⇒	○	→	◎	→
	②その他活動 ・季節に合わせた飾りつけ (こいのぼり、七夕飾り、クリスマスツリー、門松)	全線区	自治体 J R 四国	○	→	→	◎	→

【その他】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆中長期的な公共交通ネットワーク のあり方の検討	①各交通モードの特性や地域の特性・実情を踏まえた適切な 公共交通ネットワークのあり方に関する検討 ・高知県鉄道ネットワークあり方懇談会	全線区	自治体 ＪＲ四国 交通事業者	○	○	○	○	➡
	②四国の新幹線の早期実現に向けた機運醸成・要望活動 ・四国新幹線整備促進期成会による要望活動等 6/4 四国知事会議を開催し、提言をとりまとめ 6/4～ 「四国の新幹線早期実現に向けた署名活動」の実施 8/21 「四国新幹線整備促進期成会 第6回東京大会」および 「四国への新幹線導入に向けた要望活動」を実施 1/22 四国新幹線の早期実現を求める要望書を国土交通省と内閣府 に提出 ・土佐経済同友会「第5回四国に新幹線を夏まつり」開催 ・高知県知事による要望活動	－	自治体	○	○	○	○	➡
◆自治体による計画の策定及び推進	①地域公共交通計画等の策定及び推進 ・計画の推進（南国市、高知市、須崎市、いの町、佐川町、 嶺北地域、東部広域地域） ・計画策定・改定に向けた動き（香美市、中土佐町、四万十町）	全線区	自治体 ＪＲ四国 交通事業者	○	➡	➡	➡	➡
	②立地適正化計画等の策定及び推進 ・計画の推進（高知市、南国市、須崎市、四万十市、いの町）	全線区	自治体 ＪＲ四国 交通事業者	○	➡	➡	➡	➡
	★その他会議の開催 ・四国南東部広域観光連携協議会	土讃線	自治体		○	➡	➡	➡
◆調査等の実施	①地域公共交通に関するアンケート・利用実態調査の実施 ・各実証実験時等にアンケートの実施	全線区	自治体	○	➡	➡	➡	➡
	②より正確な利用実態把握方法の導入 ・実施に向けた検討	全線区	ＪＲ四国	➡	➡	➡	➡	➡
	★5カ年推進計画における調査事業 ・11月～ 調査事業の実施 沿線住民を対象としたニーズ調査、沿線高校生向けニーズ調査、 全列車全区間乗り込みによる利用実態調査（予土線）の実施	全線区	高知県 四国運輸局 ＪＲ四国				◎	➡

【その他】

2024年度取組内容		対象線区	実施主体	2021 実施状況	2022 実施状況	2023 実施状況	2024 実施状況	2025
◆安全性向上への協力	①異常時訓練への参加協力 ・合同訓練の実施 11/8 大間～須崎駅間で「地震・津波避難誘導訓練」を実施 12/5 テロ対応合同訓練（高知駅）	全線区	J R 四国	○	→	○	◎	→
	②安全PR活動への参加協力 ・全国交通安全運動における踏切安全通行PR活動への協力 4/6～15 「春の全国交通安全運動」に伴う踏切安全通行PRの実施 土讃線長岡踏切 9/21～30 「秋の全国交通安全運動」に伴う踏切安全通行PRの実施 土讃線長岡踏切 11/6 高知運転所布師田車両基地にて踏切脱出等訓練及び 土讃線長岡踏切にて踏切事故防止キャンペーンを実施 ・交通安全ひろばへの参加 9/21 交通安全ひろばにブース出展	全線区	J R 四国	○	→	○	◎	→
	★災害発生時における相互協力に関する協定の締結 2021年5月 土木学会四国支部とJR四国における災害発生時における相互協力に関する協定の締結	全線区	J R 四国	○	→	→	→	→
◆新型コロナウイルスへの対応	①感染防止対策や「新しい生活様式」への対応 ・走行車両の窓開けや車両空調装置による換気の実施 ・列車混雑状況のHP等による情報提供 ・定期消毒や抗ウイルスシート貼付、アクリル板の設置 ・時差出勤やマスク着用等の呼びかけやポスター掲示	全線区	J R 四国	○	→			
	②「新しい生活様式」に向けた利用回復、促進への支援 ・「高知観光リカバリーキャンペーン」の実施 高知県内宿泊を伴う旅行のうち交通費用に対して助成金を交付 ・「高知観光トク割キャンペーン」の実施 県内宿泊費用、旅行商品への助成	全線区	自治体	◎	→			
	★無料抗原検査会場の設置 ・高知駅南口前に新型コロナウイルスの無料抗原検査会場を設置 8/1～9/30、12/24～1/12	全線区	自治体 J R 四国		○			